

平成29年度 第 1 回つくば市公共交通活性化協議会

日時：平成29年 5 月30日（火曜日）15：00～

場所：つくば市役所 6 階 全員協議会室

1 開会

2 委嘱状交付

3 挨拶

4 委員紹介

5 役員選出

6 事務局紹介

7 議題

議案第 1 号 平成28年度事業報告について

議案第 2 号 平成28年度歳入歳出決算について

議案第 3 号 平成29年度事業計画(案)について

議案第 4 号 平成29年度歳入歳出予算(案)について

議案第 5 号 つくば市公共交通活性化協議会規約の改正について

議案第 6 号 まつりつくば2017開催日における「つくバス 1 日乗車券」料金
減額（案）について

報告案件 1 平成28年度つくバス，つくタクの利用実績について

報告案件 2 交通体系の改編について

8 その他

9 閉会

次回の予定

第 2 回つくば市公共交通活性化協議会 平成29年 8 月10日（木）15:00から

配付資料一覧

- 平成29年度つくば市公共交通活性化協議会委員名簿
- 平成29年度第1回つくば市公共交通活性化協議会 席次表
- つくば市公共交通活性化協議会規約

- 議案第1号 平成28年度つくば市公共交通活性化協議会事業報告
議案第2号 平成28年度つくば市公共交通活性化協議会歳入歳出決算
議案第3号 平成29年度つくば市公共交通活性化協議会事業計画（案）
議案第4号 平成29年度つくば市公共交通活性化協議会歳入歳出予算（案）
議案第5号 つくば市公共交通活性化協議会規約の一部改正について（案）
議案第6号 まつりつくば2017開催日における「つくバス1日乗車券」の料金減額について（案）

- 報告案件1 平成28年度つくバスの利用実績
平成28年度つくタクの利用実績
報告案件2 つくバス改編の基本方針とスケジュール（案）

- 参考資料1 平成29年度つくバスガイド
参考資料2 平成29年度つくタクガイド
参考資料3 つくバス時刻表
参考資料4 筑西市広域連携バスチラシ
参考資料5 桜川市広域連携バスチラシ

議案第 1 号

平成 28 年度 つくば市公共交通活性化協議会 事業報告

1 協議会開催

項 目	期 日・場 所	内 容
第27回協議会	5月30日（月） つくば市役所	(1) 協議会規約の改正について (2) 平成27年度事業報告及びつくバス、つくタクの利用実績について (3) 平成27年度歳入歳出決算について (4) 平成28年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について (5) まつりつくば2016における「つくバス 1 日乗車」券について (6) 広域連携バスの運行について
第28回協議会	8月12日（金） つくば市役所	(1) 平成28年度第 1 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) つくバス運行計画について (3) つくば市・桜川市間広域連携バスの運行について
第29回協議会	11月30日（水） つくば市役所	(1) 平成28年度第 2 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) 公共交通に関するアンケート調査について (3) つくバス利用環境整備について
第30回協議会	2月14日（水） つくば市役所	(1) 平成28年度第 3 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) 公共交通に関するアンケート調査について (3) 平成29年度つくバス・つくタク運行計画について (4) 広域連携バス運行計画について

2 協議事項

(1) 公共交通の再編実施に関する事項

「つくば市地域公共交通網形成計画」に基づき、面的な公共交通ネットワークを再構築に向けて、再編に関連する事項のデータ分析及び検討を進めた。

(2) つくバス

時刻表

平成 28 年 10 月 北部シャトルのダイヤの一部改正

平成 29 年 4 月 谷田部シャトルのダイヤの一部改正

停留所

- 平成 28 年 10 月
- 作岡シャトルの停留所名称の変更
(「ゆかりの森」→「東光台入口」)
 - 作岡シャトルの停留所「長高野」(S12)の新設
 - 作岡シャトルの停留所「篠崎」(S11)の移設

運行ルート

- 平成 28 年 10 月
- 小田シャトルの運行ルートの一部変更
(休日に限定し、つくば特別支援学校の経由を中止)
 - 吉沼シャトルの運行ルートの一部変更
(春日 1 丁目西交差点を直進するルートに変更)

つくバスバスロケーションシステム

平成 28 年 10 月から、つくバスバスロケーションシステムの運用を開始した。

交通系 IC カード

平成 28 年 10 月から、交通系 IC カードの運用を開始した。

(3) つくタク

予約キャンセル待ちサービス

つくタクの予約が取れなかった場合にキャンセル待ちをするサービスを、継続して実施した。

1 時間複数便運行体制

つくタクの輸送力を強化するため、1 時間単位において車両 1 台当たり複数回の運行を継続して実施した。

つくタクの利便性向上

つくタクの利便性を向上させるべく、平成 28 年 4 月からつくタクに関する情報を発信する「つくタク Web」の運用を実施した。つくタク利用券のセット販売単価についても、3,000 円から 1,500 円に変更して購入しやすくした。

平成 29 年度以降の事業内容の検討

平成 29 年度以降のつくタクの運行計画について、利用者数及び属性の推移を踏まえながら検討を進めた。

つくタク予約センターの体制強化及びつくタク車両の増台

つくタク予約センターに電話が繋がらない及び予約が取れないという課題に対し、予約センターの体制強化と運行車両の増台について検討した。

(4) 公共交通の広域連携に関すること

筑西市及び桜川市方面からの広域連携バスの乗入れ及びつくバス北部シャトル

ルへの乗り継ぎについて検討した。

(5) 公共交通に関するアンケート調査に関すること

市民の移動実態及び交通政策に対する意向（満足度及び評価等も含む）を把握するために実施したアンケート調査の調査結果について、点検・評価を実施した。

(6) 「つくば市地域公共交通網形成計画」に関すること

各種データ及び利用実績等を分析し、「つくば市地域公共交通網形成計画」の達成状況について、点検・評価を実施した。

平成28年度 つくば市公共交通活性化協議会 歳入歳出決算

(歳入)

(単位:円)

款	項	目	予算現額	収入済額	予算現額と収入済額との比較	備考
1	負担金		798,000	798,000	0	
	1	負担金	798,000	798,000	0	
		1	負担金	798,000	0	
2	補助金		0	0	0	
	1	補助金	0	0	0	
		1	補助金	0	0	
3	繰越金		0	0	0	
	1	繰越金	0	0	0	
		1	繰越金	0	0	
4	諸収入		1,000	3	997	
	1	諸収入	1,000	3	997	
		1	雑入	3	997	預金利息
歳入合計			799,000	798,003	997	

(歳出)

(単位:円)

款	項	目	予算現額	支出済額	予算現額と支出済額との比較	備考
1	運営費		43,000	11,834	31,166	
	1	会議費	40,000	10,874	29,126	
		1	会議費	10,874	29,126	
	2	事務費	3,000	960	2,040	
		1	事務費	960	2,040	
2	事業費		756,000	514,500	241,500	
	1	事業費	756,000	514,500	241,500	委員報酬
		1	事業費	514,500	241,500	延べ49人分
3	予備費		0	0	0	
	1	予備費	0	0	0	
		1	予備費	0	0	
歳出合計			799,000	526,334	272,666	

歳入総額

798,003 円

歳出総額

526,334 円

歳入歳出差引額

271,669 円(つくば市に戻入)

監 査 報 告

平成 28 年度つくば市公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について、関係帳簿並びに証拠書類に基づき会計監査を実施したところ、決算書のとおり相違なく適正に処理されたことを認めます。

平成 29 年 5 月 17 日

つくば市公共交通活性化協議会

監事 一般財団法人 つくば都市交通センター

理事 吉本祐二 

監事 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会
副会長兼常務理事

石川 進 

議案第 3 号

平成 29 年度 つくば市公共交通活性化協議会 事業計画（案）

1 目的

- 平成 28 年度から運用している「つくば市地域公共交通網形成計画」(以下,「形成計画」)に基づき,今年度も継続実施するコミュニティバスつくバス及びデマンド型交通つくタクの実証運行について,事業内容等の検証をする。
- 「形成計画」に基づき,公共交通ネットワークの構築及び交通サービスについて検討し,公共交通を軸に都市機能を連携させ,誰もが移動しやすいまちづくりについて検討をする。
- 「車がなくても移動できるまち」を目指し,つくバス・つくタクを中心に,市内の交通体系の改編案を検討する。

2 協議会の開催予定

- 第 1 回協議会（平成 29 年 5 月 30 日）
 - ・平成 28 年度事業報告及び歳出歳入決算
 - ・平成 29 年度事業計画(案)及び歳出歳入予算(案) 等
- 第 2 回協議会（平成 29 年 8 月 10 日）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・公共交通に関する調査について
 - ・平成 30 年度以降の事業の進め方 等
- 第 3 回協議会（平成 29 年 11 月頃）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績報告
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・平成 30 年度以降の事業の進め方の確定 等
- 第 4 回協議会（平成 30 年 2 月頃）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績報告
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・公共交通に関する調査結果報告
 - ・平成 30 年度以降の事業について 等

協議会の開催時期に合わせて,適宜,幹事会を開催する。

3 事業内容

(1) 公共交通再編実施案の検討

「地域公共交通網形成計画」に基づき、誰もが移動しやすいまちづくりにつながる公共交通ネットワークを構築するため、つくバス・つくタク等の交通サービスの改編を検討する。

(2) つくバス

つくバスのダイヤ改正の検討

つくばエクスプレスのダイヤ改正に合わせて、時刻表改正を含めた運行方法の見直し計画を検討する。

(ダイヤ改正が行われない場合、実施しない可能性もある。)

つくバス運行ルートの検討

TX 各駅等への速達性、直行性を高めるため、つくバスの運行ルートについて、検討をする。

つくバスの輸送力の強化

つくバスの混雑緩和及び安全かつ快適な利用空間を提供するために、輸送力の強化について検討をする。

交通拠点の整備を踏まえた交通ネットワークの見直し

交通拠点の整備の方向性を踏まえ、公共交通ネットワークについて検討する。

(3) つくタク

つくタク予約センターの体制強化について

つくタク予約センターの電話応答率をあげるため、予約センターのオペレーターの増員を図る。平成 29 年 4 月から、繁忙時間帯は 6 名体制で対応をする。

つくタク車両の増台

予約お断りを解消するため、車両の増台を実施する。平成 29 年 4 月から、谷田部地区に 1 台増台し、20 台体制で運行する。

つくタクへの広告を導入する。

つくタク車両等に対して広告制度の導入を検討し、広告掲載希望者からの収入を得ることで、つくタクの運行に要する経費の確保を検討する。

平成 30 年度以降の事業内容の検討

平成 30 年度以降のつくタクの運行計画について、他の交通サービスと連携をさせながら、検討する。

(4) 広域連携に関すること

筑西市及び桜川市方面からの広域連携バスの乗入れ及びつくバス北部シャトルへの乗り継ぎについて検証する。

(5) 公共交通に関するアンケート調査に関すること

市民の移動実態及び交通政策に対する意向（満足度及び評価等も含む）を把握するために実施したアンケート調査の調査結果について，点検・評価を実施する。

(6) 「つくば市地域公共交通網形成計画」に関すること

各種データ及び利用実績等进行分析し，「つくば市地域公共交通網形成計画」の達成状況について，点検・評価を実施する。

平成29年度 つくば市公共交通活性化協議会 歳入歳出予算(案)

(歳入)

(単位:円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1 負担金			798,000	798,000	0	
	1 負担金		798,000	798,000	0	
		1 負担金	798,000	798,000	0	つくば市負担金
2 補助金			0	0	0	
	1 補助金		0	0	0	
		1 補助金	0	0	0	
3 繰越金			0	0	0	
	1 繰越金		0	0	0	
		1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入			1,000	1,000	0	
	1 諸収入		1,000	1,000	0	
		1 雑入	1,000	1,000	0	預金利息
歳 入 合 計			799,000	799,000	0	

(歳出)

(単位:円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1 運営費			43,000	43,000	0	
	1 会議費		40,000	40,000	0	
		1 会議費	40,000	40,000	0	会議資料作成費等
	2 事務費		3,000	3,000	0	
		1 事務費	3,000	3,000	0	振込手数料等
2 事業費			756,000	756,000	0	
	1 事業費		756,000	756,000	0	
		1 事業費	756,000	756,000	0	委員報酬
3 予備費			0	0	0	
	1 予備費		0	0	0	
		1 予備費	0	0	0	
歳 出 合 計			799,000	799,000	0	

平成29年5月30日

つくば市公共交通活性化協議会

会長 石田 東生

議案第 5 号

つくば市公共交通活性化協議会規約の一部改正について（案）

つくば市公共交通活性化協議会規約の一部を次のとおり改正する。

第10条第 2 項を改める。

「企画部総合交通政策課」を「都市計画部総合交通政策課」に改める。

附 則

この規約は、平成29年 5 月30日から施行する。

つくば市公共交通活性化協議会規約新旧対照表

改正後	改正前
第 1 条 - 第 1 0 条 （略） （事務局） 第 1 0 条 （略） 2 事務局は、つくば市<u>都市計画部総合交通政策課</u>に置く。 3 - 4 （略） 第 1 1 条 （以下略） <u>附則</u> <u>この規約は、平成 2 9 年 5 月 3 0 日から施行する。</u>	第 1 条 - 第 1 0 条 （略） （事務局） 第 1 0 条 （略） 2 事務局は、つくば市<u>企画部総合交通政策課</u>に置く。 3 - 4 （略） 第 1 1 条 （以下略）

つくば市公共交通活性化協議会規約

（目的）

第1条 つくば市公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、並びに、地域公共交通活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法」という。）第6条第1項の規定に基づく協議を行うために設置する。

（事務所）

第2条 協議会は、事務所を茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1に置く。

（協議事項及び事業）

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の協議及び業務を行う。

- （1）地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の様態及び運賃・料金等に関すること。
- （2）市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関すること。
- （3）地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の策定及び変更の協議に関すること。
- （4）形成計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- （5）形成計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- （6）前各号に掲げるもののほか、第1条の目的を達成するために必要なこと。

（組織）

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する委員をもって組織する。

- （1）一般乗合旅客自動車運送事業者
- （2）一般乗用旅客自動車運送事業者
- （3）鉄道事業者

- (4) 茨城県知事の指名する者
- (5) 茨城県つくば中央警察署長，つくば北警察署長又はその指名する者
- (6) 住民又は利用者の代表者
- (7) 学識経験者
- (8) 市長又はその指名する者
- (9) 国土交通省関東運輸局茨城運輸支局長又はその指名する者
- (10) 社団法人茨城県バス協会及び茨城県ハイヤー・タクシー協会
- (11) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
- (12) 前各号に掲げる者のほか，協議会が特に必要と認める者

2 委員の任期は原則 2 年とし，再任されることを妨げない。ただし，補欠により委嘱し，又は任命された委員の任期は，前任者の残任期間とする。

3 必要に応じ，委員の追加を行うこととする。

(役員)

第 5 条 協議会に次の各号に掲げる役員を置き，その定数は，当該各号に定めるところによる。

- (1) 会長 1 人
- (2) 副会長 2 人
- (3) 監事 2 人

2 役員は，前条第 1 項の規定に基づき，委員となるべき者の中から，互選によりこれを選任する。

3 会長，副会長及び監事は，これを相互に兼ねることはできない。

4 役員の任期は原則 2 年とする。ただし，補欠又は増員による任期は，前任者又は現任者の残任期間とする。

(役員の職務)

第 6 条 会長は，協議会を代表し，その会務を総理する。

2 副会長は，会長を補佐して協議会の業務を掌理し，会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは，会長の職務を代理する。

3 監事は，協議会の出納監査を行い，その状況を会長に報告する。

(会議)

第 7 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は，会長が招集し，会長が議長となる。

2 会議の議決方法は多数決とする。

3 会議は原則として公開とする。ただし，会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については，非公開で行うものとする。

4 協議会は，必要があると認められるときは，会員以外の者に対して，資料を提出させ，又は会議への出席を依頼し，助言等を求めることができる。

5 前各項に定めるもののほか，会議の運営に関し必要な事項は，会長が別に定める。

(会議結果の尊重義務)

第 8 条 協議会で協議が調った事項については，協議会の構成員はその協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第 9 条 協議会に提案する事項について調査，検討，協議をするため，必要に応じ協議会に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織，運営その他必要な事項は，会長が別に定める。

(事務局)

第 10 条 協議会の業務を処理するため，協議会に事務局を置く。

2 事務局は，つくば市都市計画部総合交通政策課に置く。

3 事務局に事務局長，事務局員を置き，会長が定めた者をもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は，会長が別に定める。

(経費の負担)

第 11 条 協議会の運営に要する経費は，負担金及び補助金をもって充てる。

（財務に関する事項）

第 1 2 条 協議会の予算編成，現金の出納その他財務に関し必要な事項は，会長が別に定める。

（報酬及び費用の弁償）

第 1 3 条 会議に出席した委員及び第 7 条第 4 項の規定により会議に出席した者並びに幹事会に出席した委員及び幹事会規程第 5 条第 4 項の規定により幹事会の会議に出席した者は，会議及び幹事会の会議への出席に係る報酬及び費用の弁償を受けることができる。ただし，これに代わる対価を別に得ている者については，この限りではない。2 前項の報酬及び費用の弁償の額は，つくば市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和62年つくば市条例第15号)に準ずることとし，その額は 1 回につき 1 0 , 5 0 0 円とする。

3 前項の報酬及び費用の弁償の支給方法は，現金による手渡しとする。

（協議会が解散した場合の措置）

第 1 4 条 協議会が解散した場合には，協議会の収支は，解散の日をもって打ち切り，会長であった者がこれを決算する。

（委任）

第 1 5 条 この規約に定めるもののほか，協議会の事務の運営上必要な細則は，会長が別に定める。

附則

この規約は，平成 2 1 年 2 月 2 4 日から施行する。

附則

この規約は，平成 2 1 年 7 月 1 日から施行し，改正後の規定は平成 2 1 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この規約は，平成 2 2 年 5 月 2 7 日から施行し，改正後の規定は，平成 2 2 年 5

月 6 日から適用する。

附則

この規約は、平成 23 年 5 月 25 日から施行し、改正後の規定は、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この規約は、平成 26 年 5 月 27 日から施行し、改正後の規定は、平成 26 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この規約は、平成 26 年 8 月 21 日から施行し、改正後の規定は、平成 26 年 6 月 28 日から適用する。

附則

この規約は、平成 27 年 5 月 29 日から施行する。

附則

この規約は、平成 28 年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、平成 29 年 5 月 30 日から施行する。

議案第 6 号

まつりつくば 2017 開催日における 「つくバス 1 日乗車券」の料金減額について（案）

1 目的

まつりつくば開催日限定で、「つくバス 1 日乗車券」の料金減額をすることにより、まつりつくば会場への来場手段として、つくバス・公共交通の利用促進につなげるとともに、会場周辺の渋滞緩和に努めることを目的とする。

2 内容

(1)実施日

平成 29 年 8 月 26 日（土）、27 日（日）

（この 2 日間のみ販売し、販売当日限り有効とする。）

(2)料金

大人 300 円、小人 150 円

（通常の場合と同様に高齢者割引、障害者割引等の併用はしない。）

(3)利用可能路線

つくバス全路線

平成28年度まつりつくば つくバス1日乗車券 販売実績

1 事前販売

平成28年8月20日(土)～8月26日(金)

営業所	車内販売枚数		
	大人	小人	合計
つくば北営業所	2	0	2
つくば中央営業所	3	1	4
竜ヶ崎営業所	0	0	0
学園サービスセンター	37	2	39
合計	42	3	45

2 車内販売

平成28年8月27日(土)

営業所	担当ルート	車内販売枚数		
		大人	小人	合計
つくば北営業所	北部, 小田, 作岡, 吉沼	258	61	319
つくば中央営業所	南部, 谷田部	103	14	117
竜ヶ崎営業所	自由ヶ丘	16	1	17
合計		377	76	453

平成28年8月28日(日)

営業所	担当ルート	車内販売枚数		
		大人	小人	合計
つくば北営業所	北部, 小田, 作岡, 吉沼	275	55	330
つくば中央営業所	南部, 谷田部	120	22	142
竜ヶ崎営業所	自由ヶ丘	15	0	15
合計		410	77	487

販売数合計

	平成28年度		平成27年度		比較	
	大人	小人	大人	小人	大人	小人
事前販売	42	3				
8月27日	377	76				
8月28日	410	77				
合計	829	156	1,080	171	251	15
	985		1,251		266	

開催日の天候が優れなかったため、バス1日乗車券の販売数が、減少したと推測される。

平成28年度
つくバスの利用実績

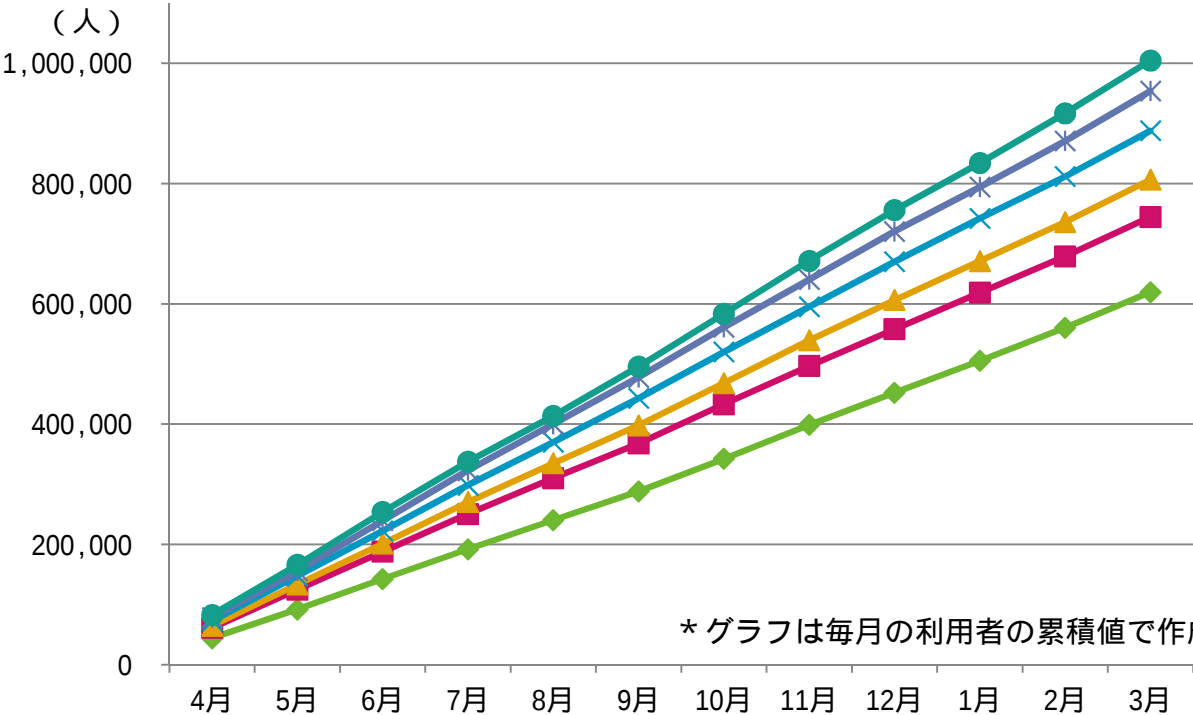
平成29年5月30日

つくば市 都市計画部 総合交通政策課

1 乗車人数の推移

- 全体として平成27年度より早いペースで利用者が増加し，年間利用者数は約1,004千人となる。前年度比較で5 %利用者が増加している。
- 利用者総数は増加しているが，利用者の伸び率は安定化しているため，平成29年度も継続的な利用促進施策の展開が必要である。

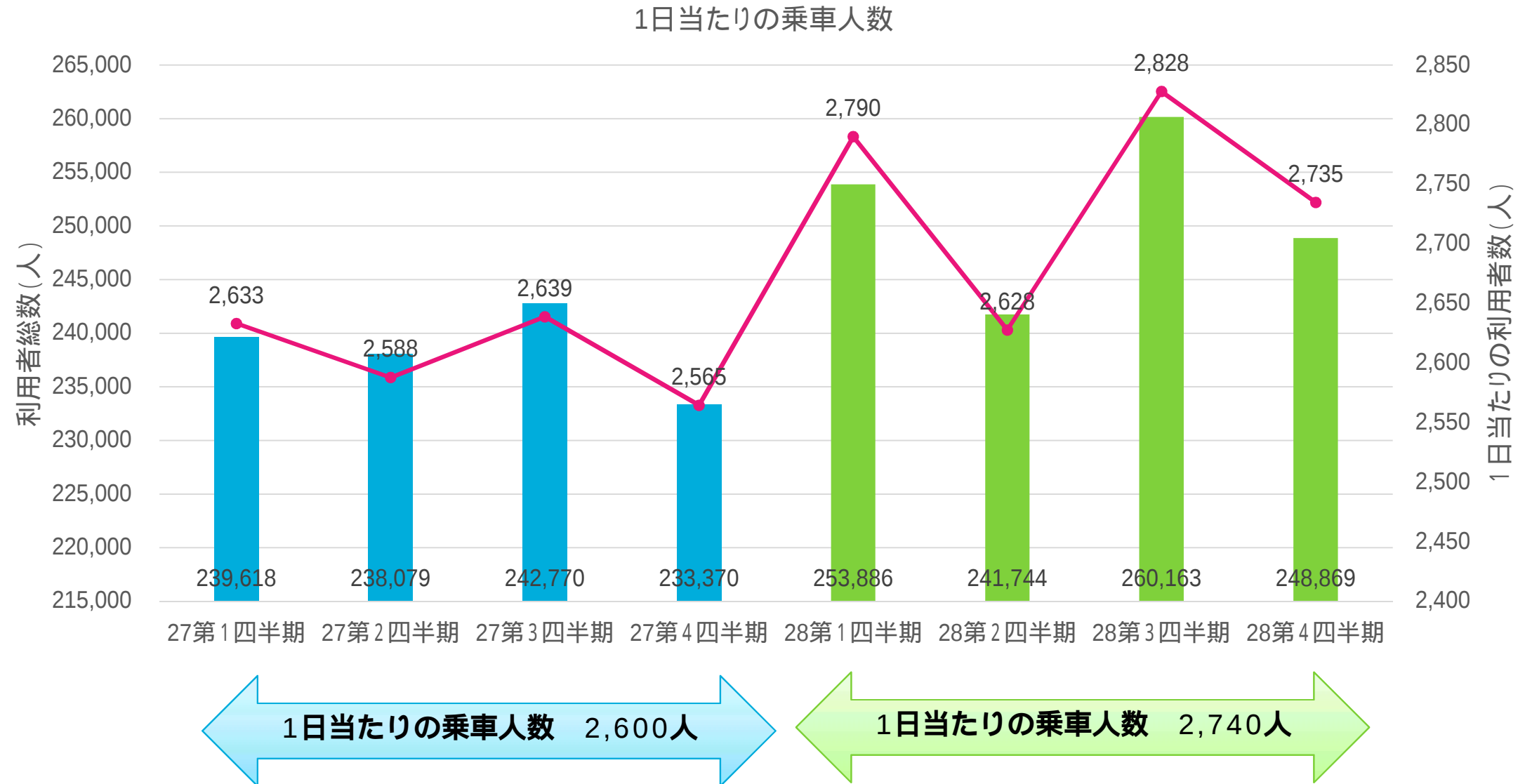
◆ 平成23年度 ■ 平成24年度 ▲ 平成25年度
✧ 平成26年度 ✧ 平成27年度 ● 平成28年度



	平成23年度	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	利用者(人)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比
4月	43,909	61,284	17,375	139.6%	64,537	3,253	105.3%	72,833	8,296	112.9%	78,099	5,266	107.2%	82,774	4,675	106.0%
5月	47,972	63,538	15,566	132.4%	68,640	5,102	108.0%	74,767	6,127	108.9%	77,797	3,030	104.1%	83,169	5,372	106.9%
6月	50,391	62,920	12,529	124.9%	67,881	4,961	107.9%	74,837	6,956	110.2%	83,722	8,885	111.9%	87,943	4,221	105.0%
7月	49,555	62,577	13,022	126.3%	69,312	6,735	110.8%	75,830	6,518	109.4%	83,208	7,378	109.7%	83,622	414	100.5%
8月	48,441	59,775	11,334	123.4%	64,553	4,778	108.0%	71,800	7,247	111.2%	77,103	5,303	107.4%	76,183	-920	98.8%
9月	47,731	57,799	10,068	121.1%	63,039	5,240	109.1%	72,685	9,646	115.3%	77,768	5,083	107.0%	81,939	4,171	105.4%
10月	54,292	65,023	10,731	119.8%	70,272	5,249	108.1%	77,412	7,140	110.2%	83,433	6,021	107.8%	87,768	4,335	105.2%
11月	56,275	63,846	7,571	113.5%	70,956	7,110	111.1%	74,872	3,916	105.5%	79,271	4,399	105.9%	88,107	8,836	111.1%
12月	53,625	61,111	7,486	114.0%	67,036	5,925	109.7%	75,254	8,218	112.3%	80,066	4,812	106.4%	84,288	4,222	105.3%
1月	53,011	60,715	7,704	114.5%	64,781	4,066	106.7%	71,805	7,024	110.8%	73,812	2,007	102.8%	78,349	4,537	106.1%
2月	55,053	60,304	5,251	109.5%	65,003	4,699	107.8%	69,833	4,830	107.4%	76,588	6,755	109.7%	82,737	6,149	108.0%
3月	59,187	65,639	6,452	110.9%	70,560	4,921	107.5%	76,104	5,544	107.9%	82,970	6,866	109.0%	87,783	4,813	105.8%
合計	619,442	744,531	125,089	120.2%	806,570	62,039	108.3%	888,032	81,462	110.1%	953,837	65,805	107.4%	1,004,662	50,825	105.3%
月平均	51,620	62,044	10,424		67,214	5,170		74,003	6,789		79,486	5,484		83,722	4,235	

2 1日当たりの乗車人数

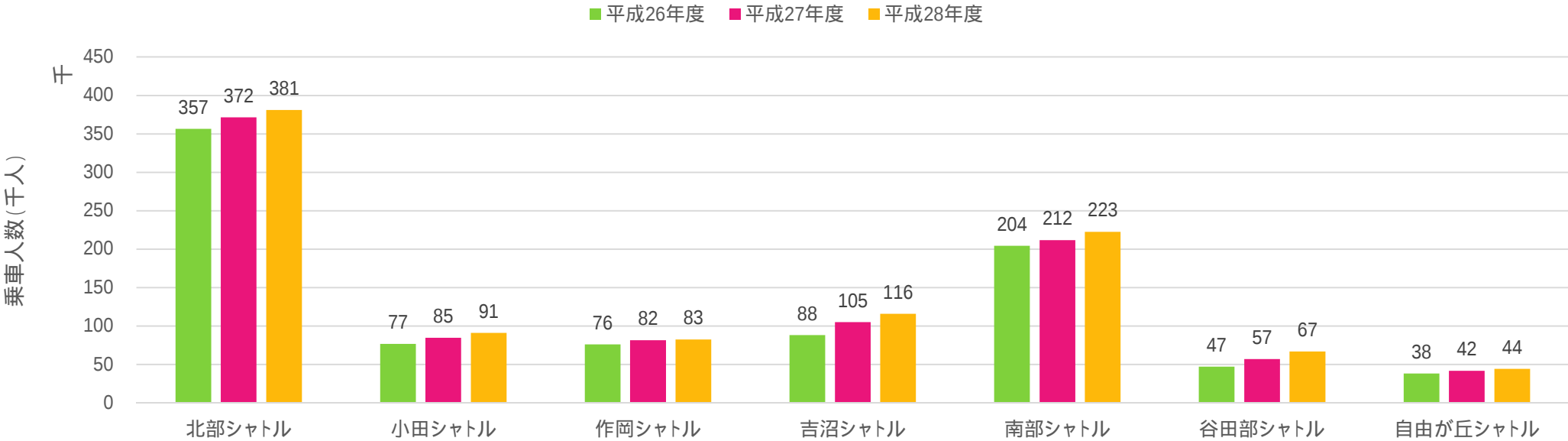
- 前年度と比較すると，1日当たりの乗車人数は，各期とも増加している。乗車人数が安定的に増加している。
- 平成27年度の1日当たりの乗車人数は約2,600人であったが，平成28年度の1日当たりの乗車人数は約2,740人となり，140人増加している。



3 路線別乗車人数の推移

- 全路線とも乗車人数は増加している。北部シャトルは、年間約38万人に利用された。
- 乗車人数の増加量が多いのは、吉沼シャトルの10,800人、南部シャトルの10,900人となる。
- 乗車人数の増加率が高いのは、谷田部シャトルの1.17、吉沼シャトルの1.01である。

路線別年間乗車人数

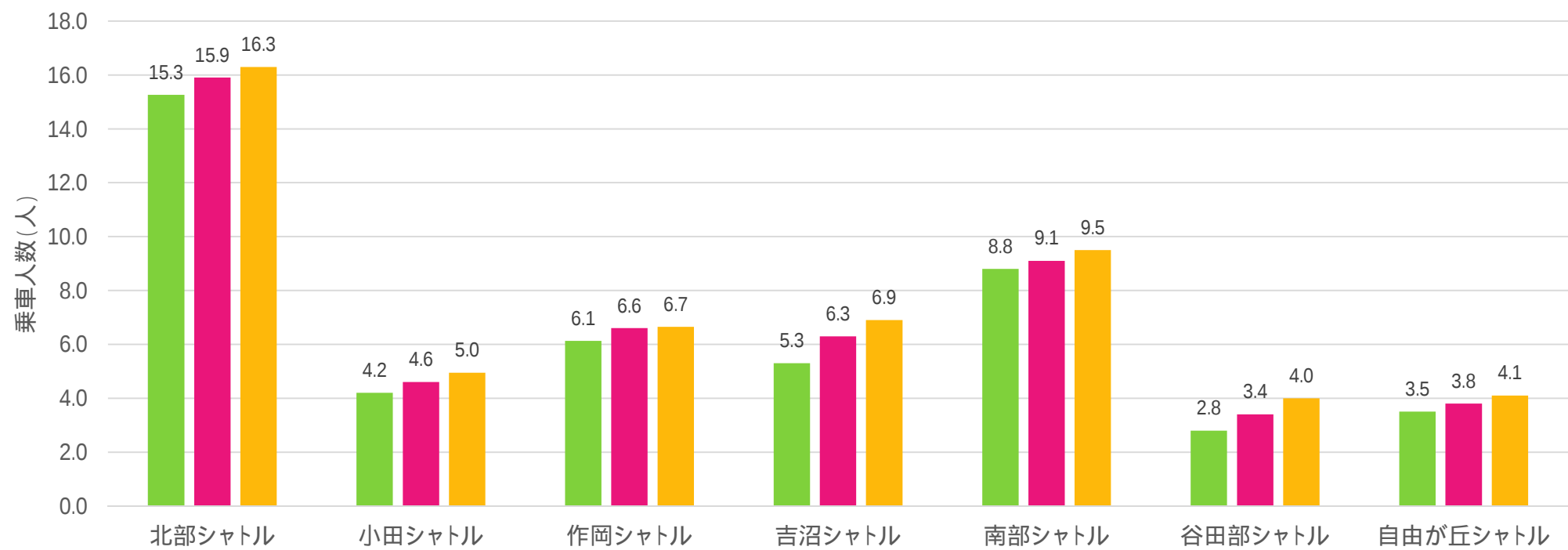


	北部シャトル	小田シャトル	作岡シャトル	吉沼シャトル	南部シャトル	谷田部シャトル	自由が丘シャトル
平成26年度	356,530	76,981	76,182	88,243	204,442	47,274	38,380
平成27年度	371,592	84,765	81,723	105,193	211,647	57,069	41,848
平成28年度	381,174	91,068	82,579	116,032	222,548	66,891	44,370
増加量 (H28-H27)	9,582	6,303	856	10,839	10,901	9,822	2,522
増加率 (H28/H27)	1.03	1.07	1.01	1.10	1.05	1.17	1.06

4 路線別 1 日 1 便当たりの乗車人数

- 全路線とも 1 日 1 便当たりの乗車人数は増加している。北部シャトルは、平均16.3人となった。
- 乗車人数の増加量が多いのは、吉沼シャトル、谷田部シャトルの0.6人となる。
- 谷田部シャトル、自由が丘シャトルも 1 便当たり平均 4 人に利用されるようになった。

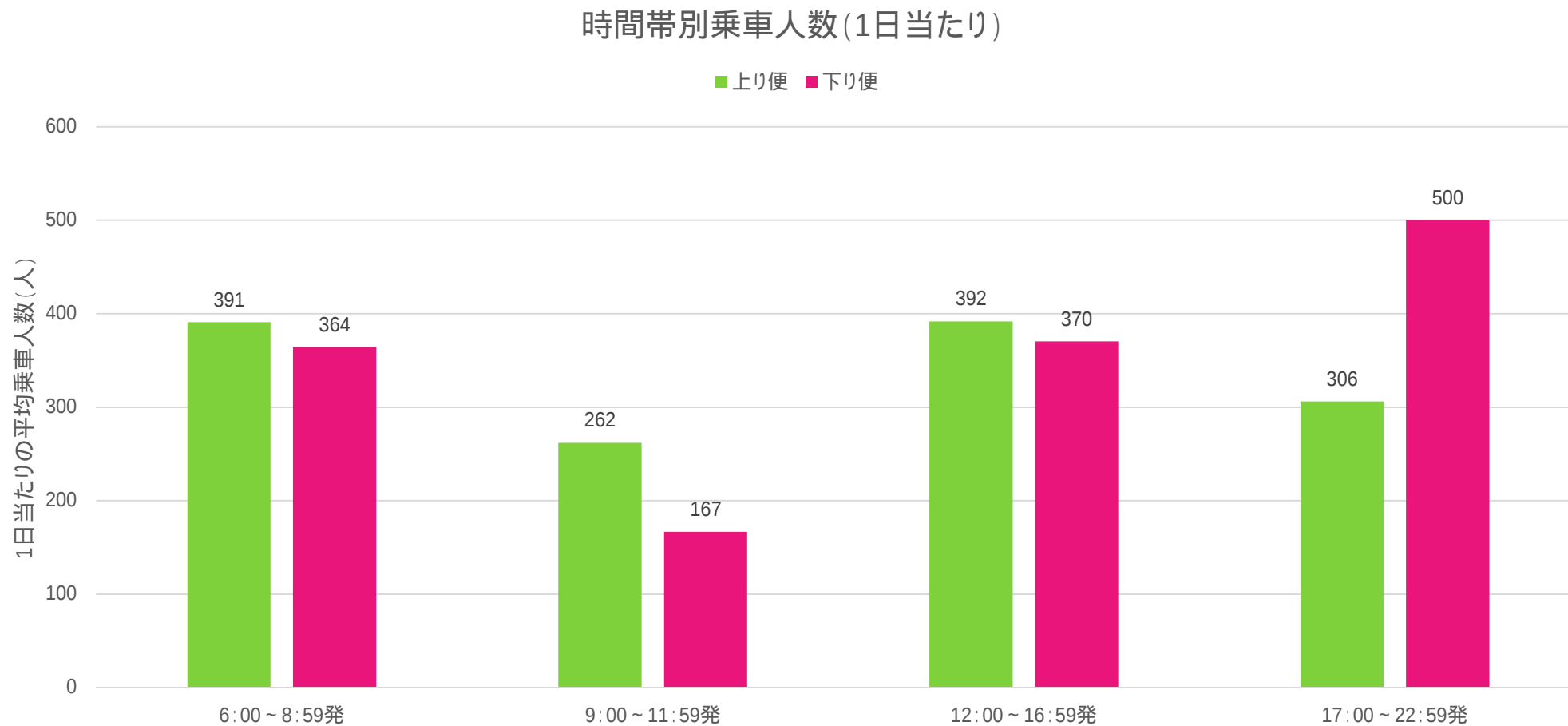
路線別 1 日 1 便当たりの乗車人数



	北部シャトル	小田シャトル	作岡シャトル	吉沼シャトル	南部シャトル	谷田部シャトル	自由が丘シャトル
平成26年度	15.3	4.2	6.1	5.3	8.8	2.8	3.5
平成27年度	15.9	4.6	6.6	6.3	9.1	3.4	3.8
平成28年度	16.3	5.0	6.7	6.9	9.5	4.0	4.1
増加量 (H28-H27)	0.4	0.4	0.0	0.6	0.4	0.6	0.3

5 時間帯別乗車人数の推移

- 上り便は朝の時間帯と午後の時間帯の利用が多い。
- 下り便は、夜間の時間帯の利用が最も多い。
- 全体としては、通勤・通学における利用目的が多いため、朝の時間帯と夕方～夜の時間帯の利用が多い傾向になる。

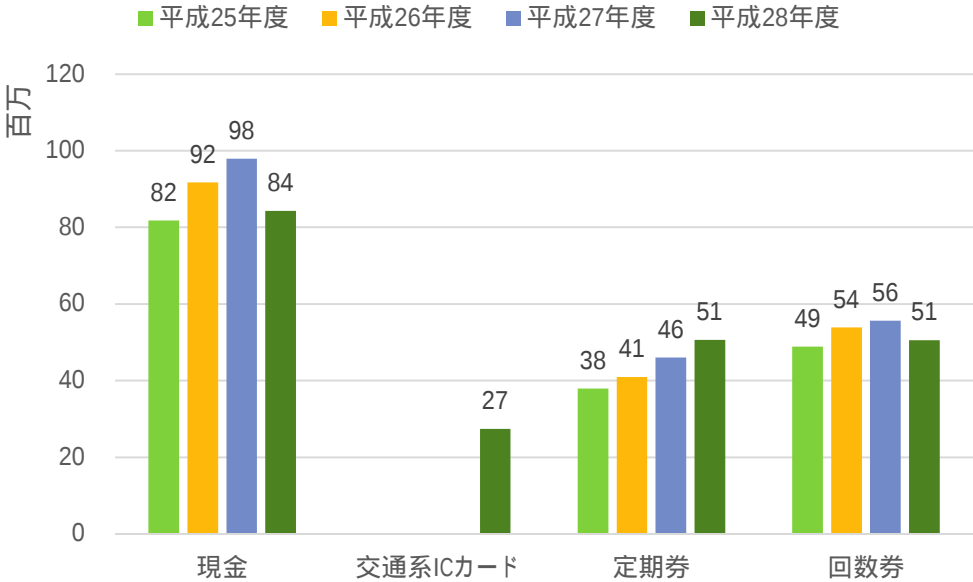


6 運賃支払い形態

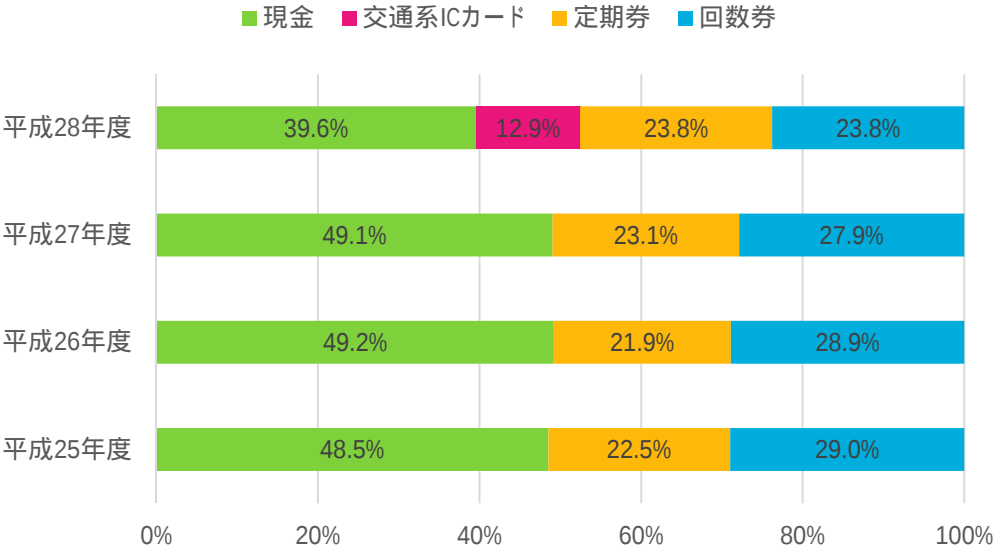
- 運賃の支払い方法を比較すると、平成28年度(平成28年10月)から、交通系ICカードを導入した結果、現金支払い(現金 + 交通系ICカード)が増加し、回数券の利用が減少した。
- 今後も交通系ICカードの利用が増加すると推測される。
- 定期券利用については、微増しており、継続的・安定的な利用者がさらに増加している。

	現金	交通系ICカード	定期券	回数券	合計
平成25年度	81,764,500		37,944,940	48,843,570	168,553,010
	48.5%		22.5%	29.0%	100.0%
平成26年度	91,742,050		40,902,060	53,886,520	186,530,630
	49.2%		21.9%	28.9%	100.0%
平成27年度	97,886,550		46,030,320	55,604,020	199,520,890
	49.1%		23.1%	27.9%	100.0%
平成28年度	84,323,000	27,371,250	50,601,030	50,570,340	212,865,620
	39.6%	12.9%	23.8%	23.8%	100.0%
	111,694,250				
	52.5%				

支払形態別支払金額の推移

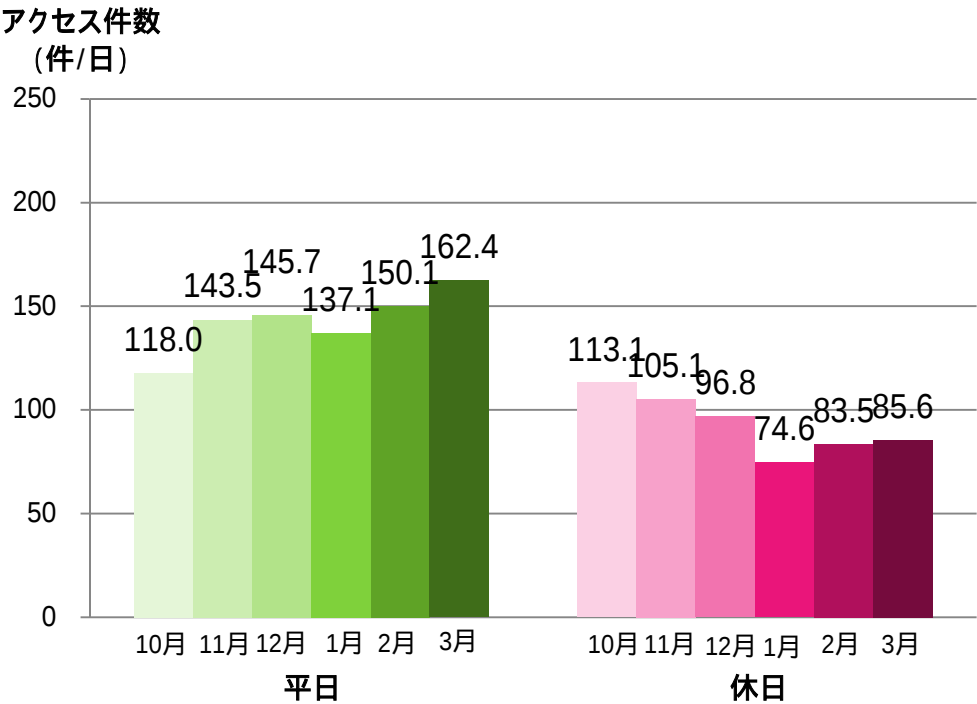


年度別支払い形態に占める割合

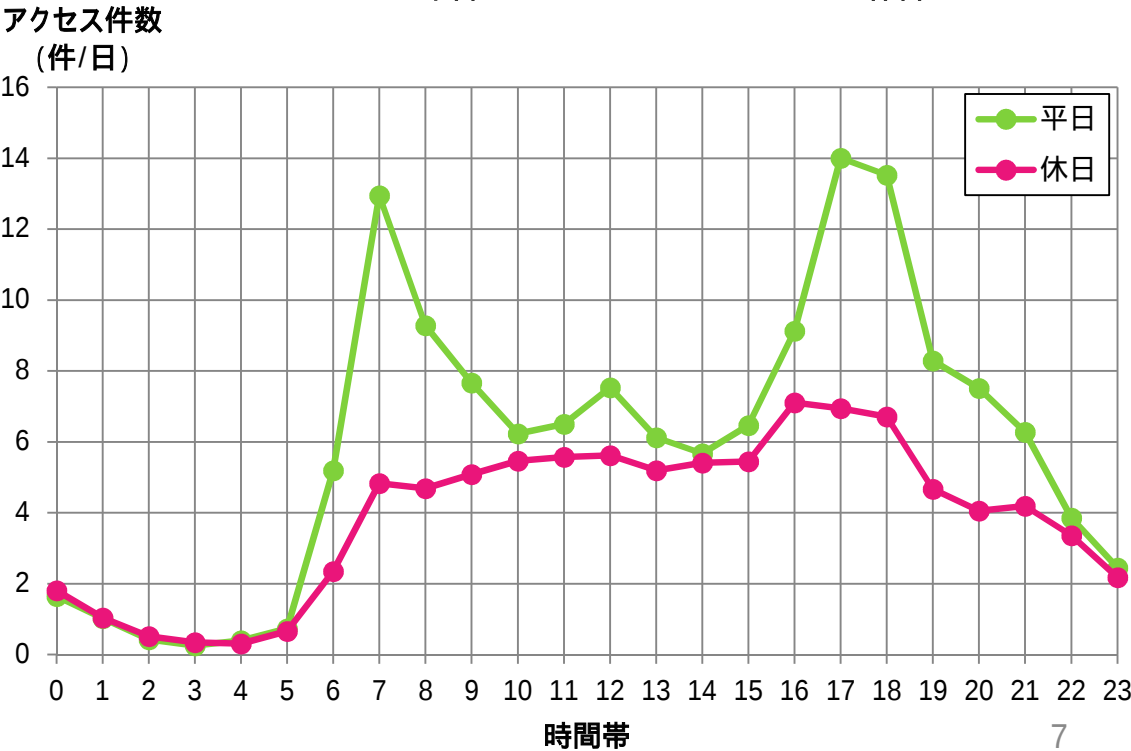


7 バスロケーションシステム利用状況

- バスロケーションシステムについても，利用者が増加傾向にある。
- 特に，平日の通勤・通学時間帯の利用が多い。
- さらなる周知を図り，利用促進に努める必要がある。

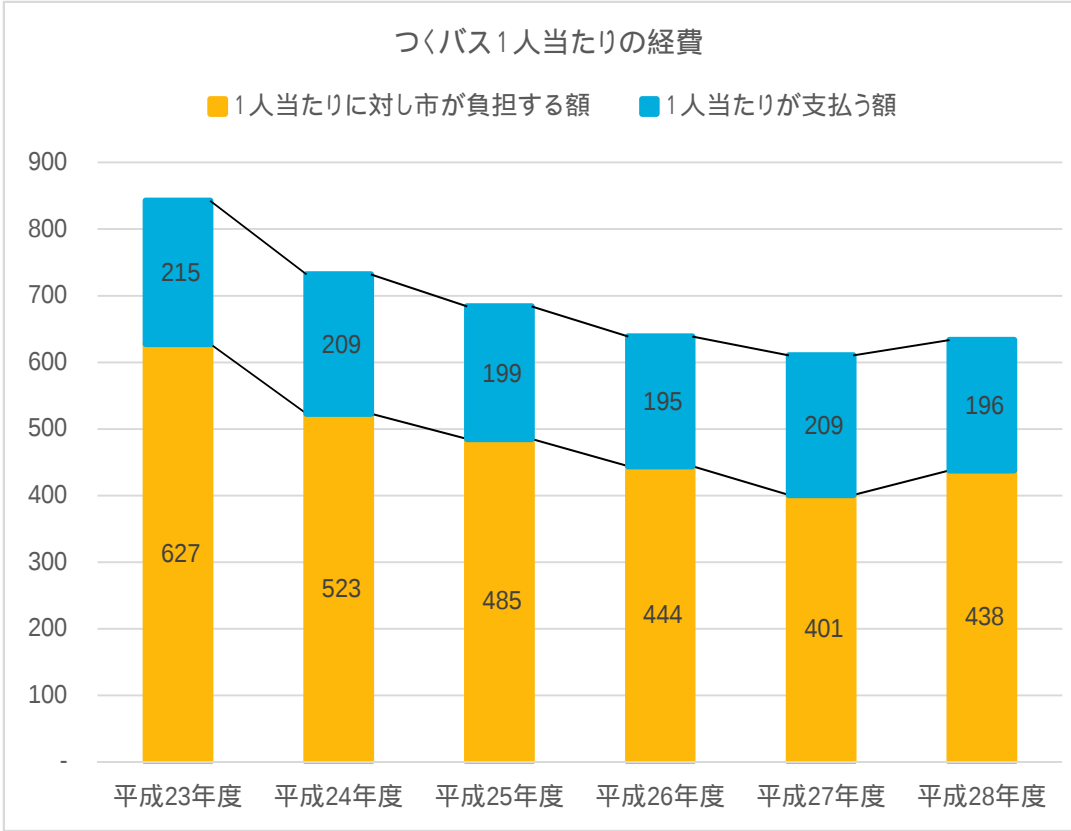
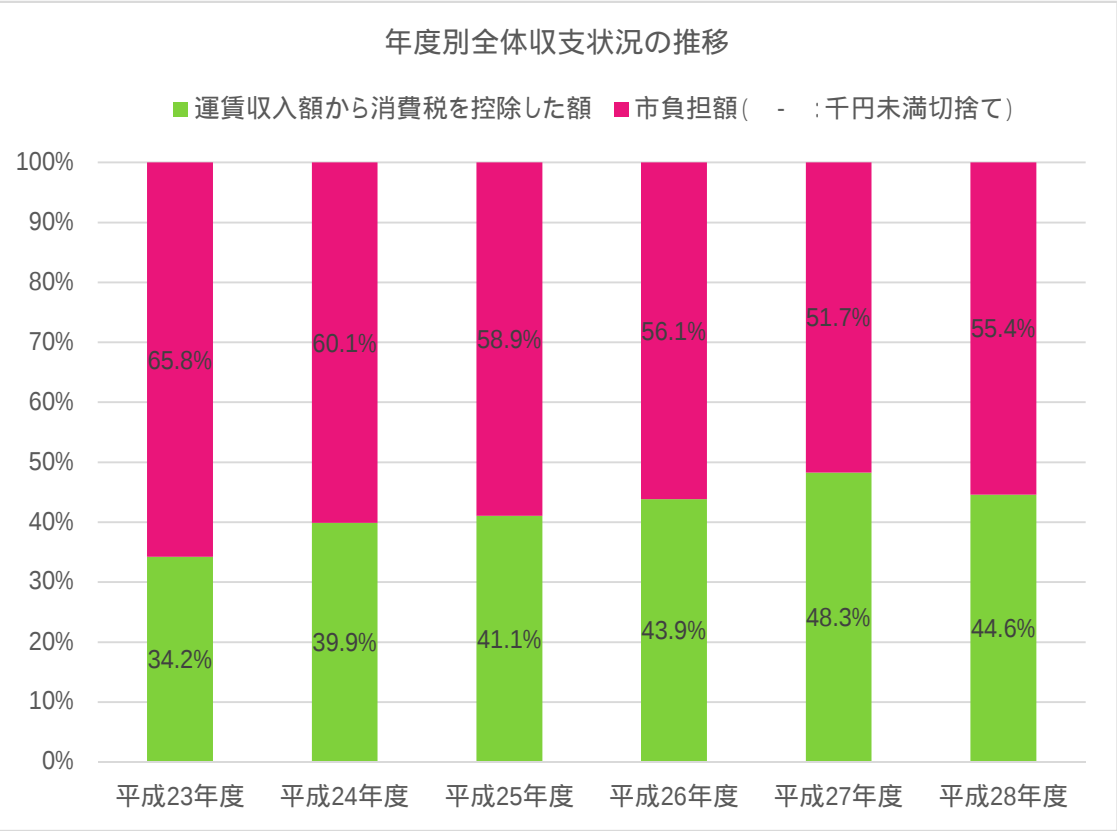


月	曜日	アクセス数	日数	日平均
10月	平日	2,359	20	118.0
	休日	1,244	11	113.1
	平休計	3,603	31	116.2
11月	平日	2,870	20	143.5
	休日	1,051	10	105.1
	平休計	3,921	30	130.7
12月	平日	3,206	22	145.7
	休日	871	9	96.8
	平休計	4,077	31	131.5
1月	平日	2,741	20	137.1
	休日	821	11	74.6
	平休計	3,562	31	114.9
2月	平日	3,002	20	150.1
	休日	668	8	83.5
	平休計	3,670	28	131.1
3月	平日	3,573	22	162.4
	休日	770	9	85.6
	平休計	4,343	31	140.1



8 全体収支状況

- 運行経費の総額としては、平成28年度から車両の入替えを実施しているため、約5,700万円増額となっている。
- 利用者増加に伴い運賃収入は増加しているが、車両購入費が増加しているため、平成28年度は44.6%となっている。
- 1人当たりにかかる運行経費は増加しているが、短い区間を利用する乗客が多いためか、1人当たりが支払う料金は伸びていない。



	運行経費額	運賃収入額から消費税を控除した額		市負担額		1人当たりにかかる運行経費	1人当たりが支払う料金
平成23年度	388,673,000	133,075,743	34.2%	255,596,000	65.8%	627	215
平成24年度	389,453,000	155,366,382	39.9%	234,086,000	60.1%	523	209
平成25年度	391,054,000	160,579,809	41.1%	230,472,000	58.9%	485	199
平成26年度	394,393,000	172,991,731	43.9%	221,400,000	56.1%	444	195
平成27年度	382,940,000	184,936,148	48.3%	198,001,000	51.7%	401	209
平成28年度	440,463,000	196,528,389	44.6%	243,933,000	55.4%	438	196

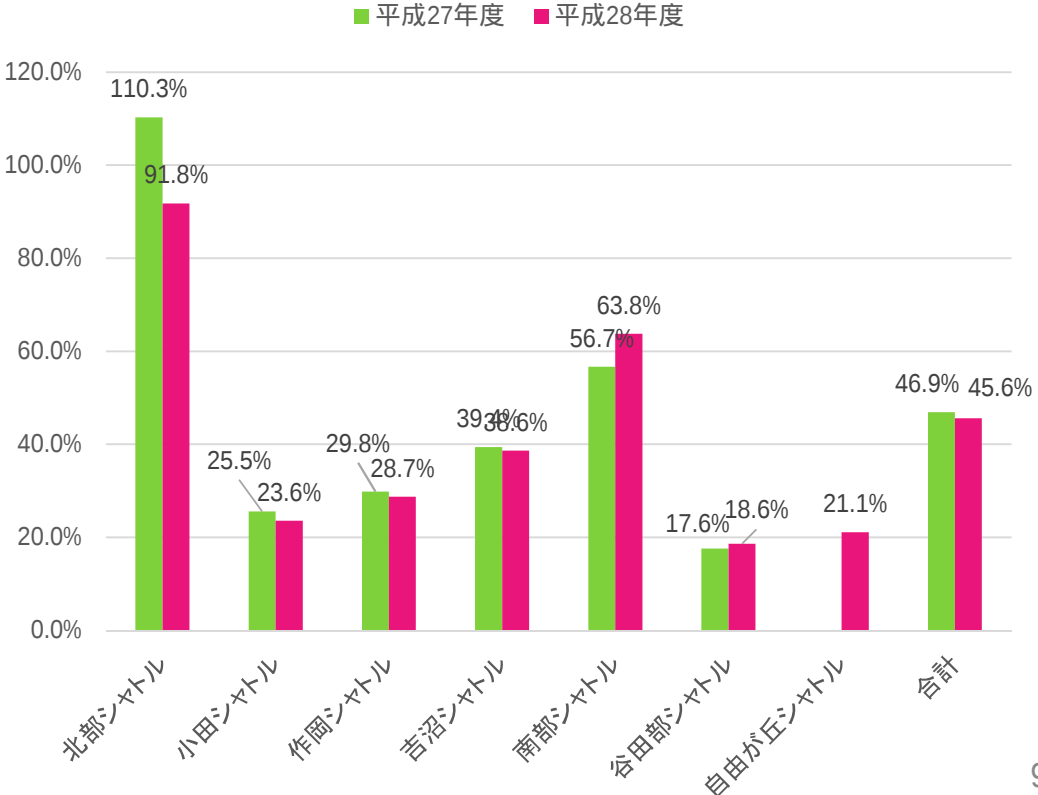
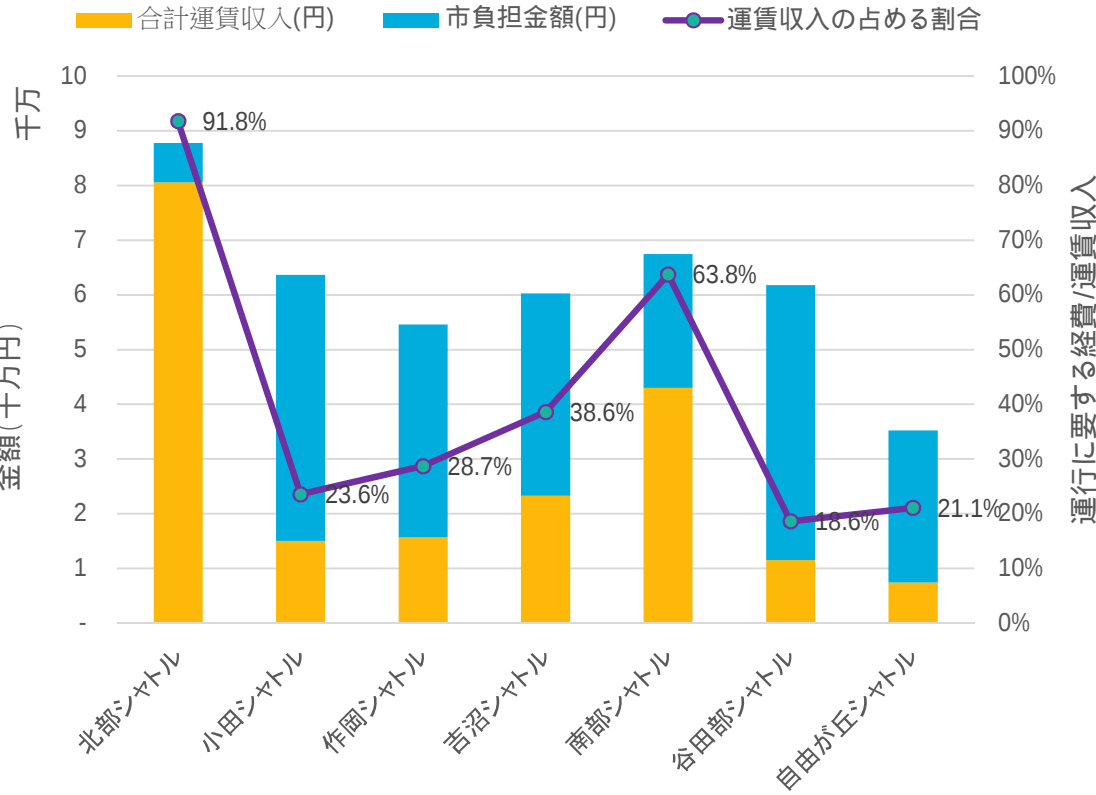
9 路線別収支状況

- 全路線とも運行に要する経費の一部を市が負担している。
- 北部シャトル及び南部シャトルは比較的運賃収入の占める割合が高い。谷田部シャトルが最も運賃収入に占める割合が低いため、改善が必要である。

	北部シャトル	小田シャトル	作岡シャトル	吉沼シャトル	南部シャトル	谷田部シャトル	自由が丘シャトル	合計
乗車人数(人)	381,174	91,068	82,579	116,032	222,548	66,891	44,370	1,004,662
1人当たりが支払う料金(円)	211	165	190	201	193	172	167	196
合計運賃収入(円)	80,587,940	15,022,222	15,679,337	23,285,072	43,024,696	11,508,647	7,420,475	196,528,389
運行に要する経費(円)	87,791,000	63,700,000	54,616,000	60,301,000	67,480,000	61,775,000	35,218,000	430,881,000
市負担金額(円)	7,203,060	48,677,778	38,936,663	37,015,928	24,455,304	50,266,353	27,797,525	234,352,611
運賃収入の占める割合	91.8%	23.6%	28.7%	38.6%	63.8%	18.6%	21.1%	45.6%

路線別収支状況

路線別運行に要する経費に対する運賃収入の占める割合



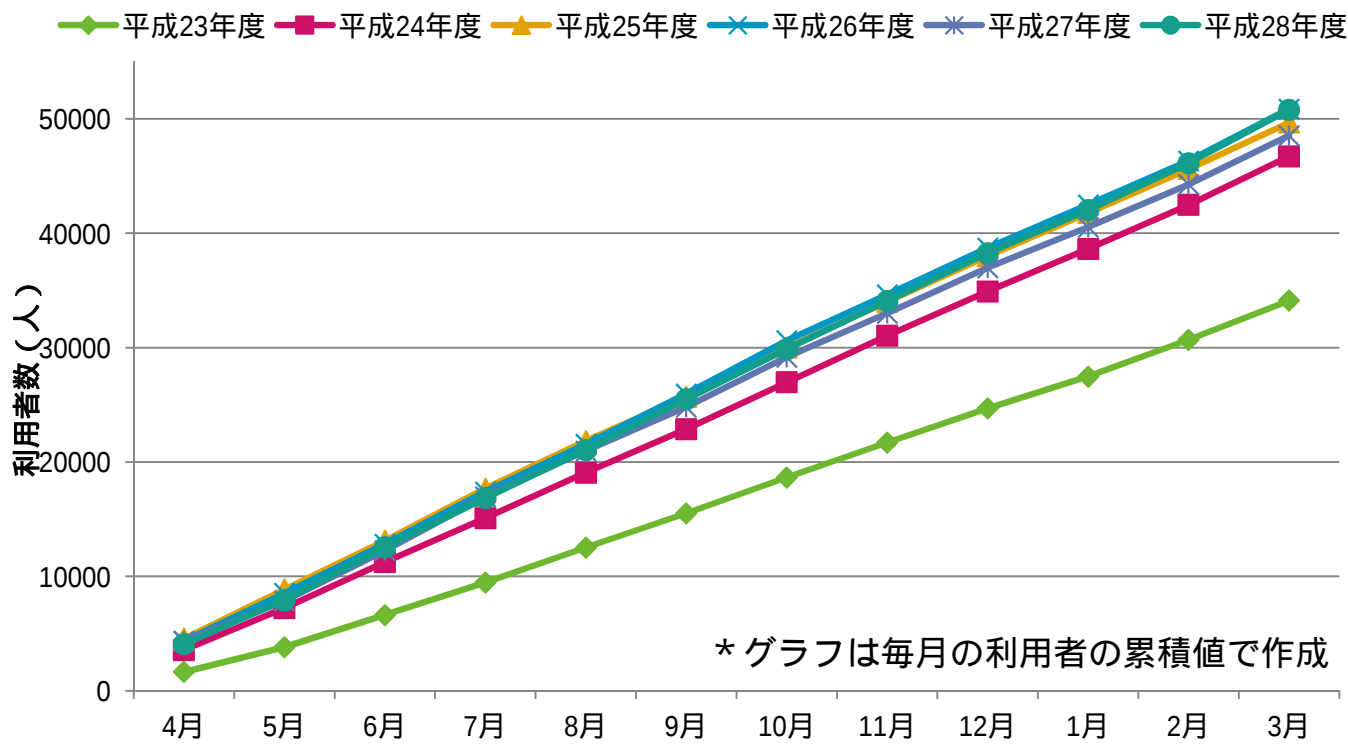
**平成28年度
つくタクの利用実績**

平成29年5月30日

つくば市 都市計画部 総合交通政策課

1 利用者数推移

- 平成28年度末の年間利用者数は50,811人となり，平成27年度と比較すると2,267人増加している。
- 前年度と比較し104.7%増加となった。
- 1年間通して，利用者が増加傾向にあった。

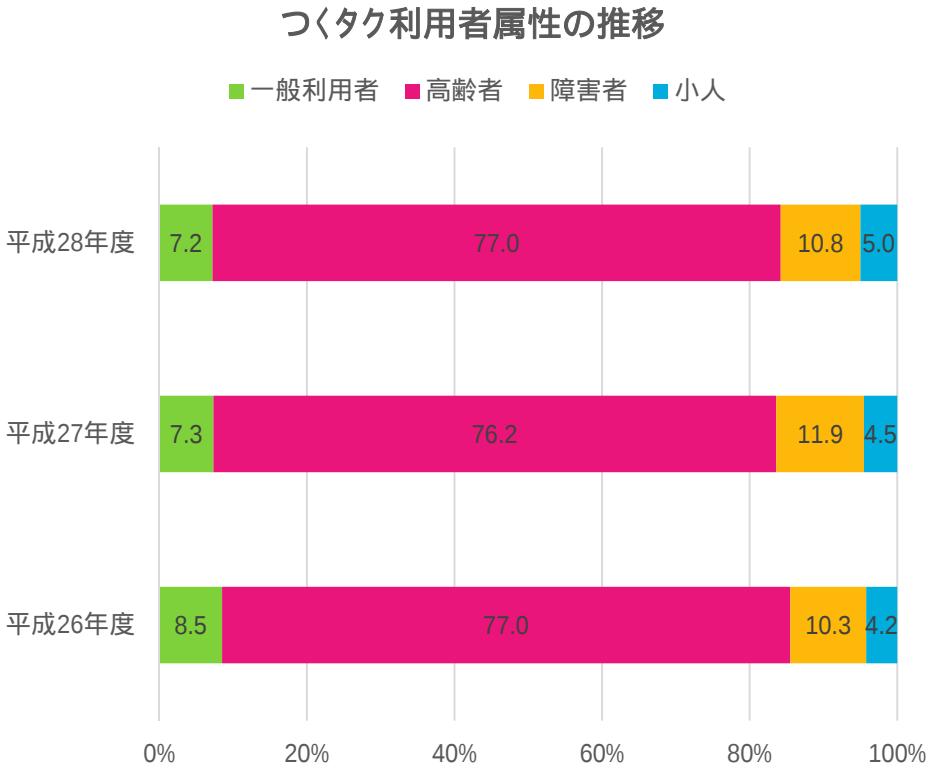
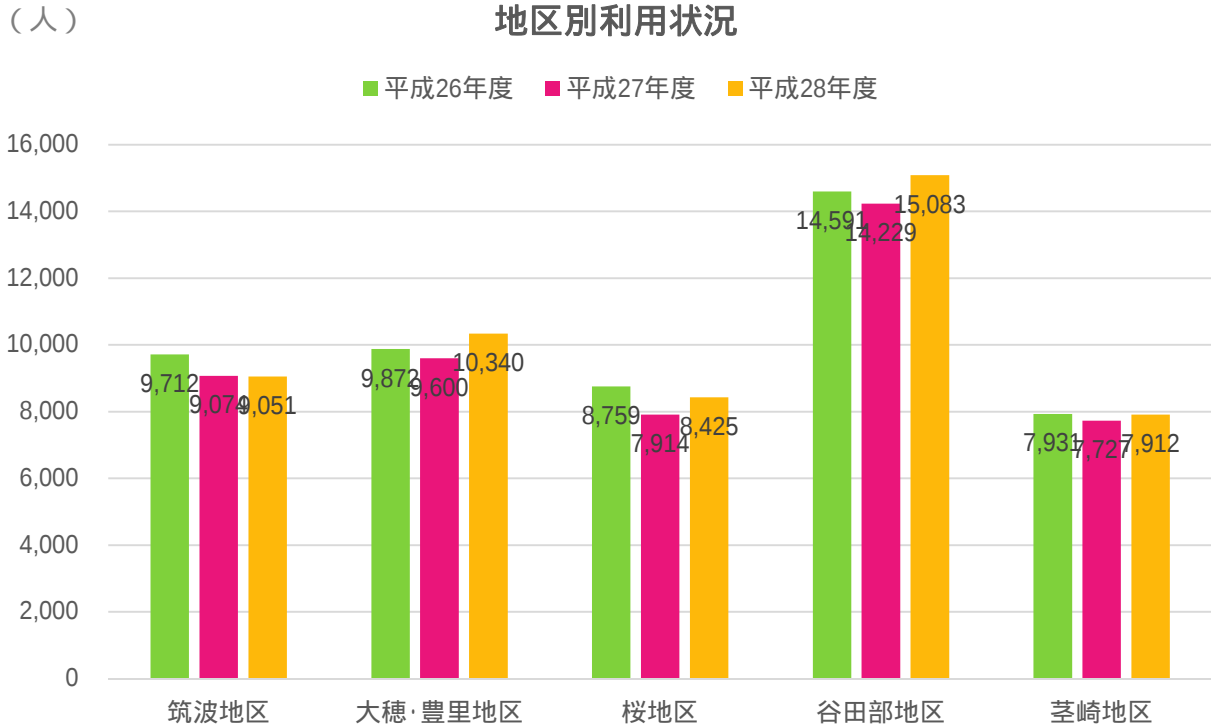


	平成23年度	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	利用者(人)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比
4月	1,643	3,567	1,924	217.1%	4,559	992	127.8%	4,347	-212	95%	4,351	4	100%	4,079	-272	94%
5月	2,171	3,668	1,497	169.0%	4,305	637	117.4%	4,181	-124	97%	3,504	-677	84%	3,845	341	110%
6月	2,795	4,016	1,221	143.7%	4,251	235	105.9%	4,298	47	101%	4,402	104	102%	4,635	233	105%
7月	2,843	3,846	1,003	135.3%	4,558	712	118.5%	4,558	0	100%	4,711	153	103%	4,289	-422	91%
8月	3,062	3,979	917	129.9%	4,174	195	104.9%	4,174	0	100%	4,000	-174	96%	4,211	211	105%
9月	2,994	3,805	811	127.1%	3,862	57	101.5%	4,401	539	114%	3,839	-562	87%	4,430	591	115%
10月	3,148	4,101	953	130.3%	4,284	183	104.5%	4,660	376	109%	4,369	-291	94%	4,389	20	100%
11月	3,047	4,064	1,017	133.4%	4,021	-43	98.9%	4,007	-14	99.7%	3,828	-179	96%	4,209	381	110%
12月	2,985	3,862	877	129.4%	3,990	128	103.3%	4,095	105	102.6%	3,986	-109	97%	4,182	196	105%
1月	2,772	3,733	961	134.7%	3,776	43	101.2%	3,777	1	100.0%	3,541	-236	94%	3,767	226	106%
2月	3,231	3,841	610	118.9%	3,835	-6	99.8%	3,839	4	100.1%	3,737	-102	97%	4,093	356	110%
3月	3,429	4,238	809	123.6%	4,068	-170	96.0%	4,528	460	111.3%	4,276	-252	94%	4,682	406	109%
合計	34,120	46,720	12,600	136.9%	49,683	2,963	106.3%	50,865	1,182	102.4%	48,544	-2,321	95.4%	50,811	2,267	104.7%
月平均	2,843	3,893	1,050	136.9%	4,140	247	106.3%	4,239	99	102.4%	4,045	-193	95.4%	4,234	189	104.7%

2 地区別利用状況

- 前年度と地区別利用者数を比較すると、すべての地区において横ばいもしくは増加傾向にある。
- 特に、谷田部地区及び大穂・豊里地区で利用者が増加した。
- 利用者の属性としては、高齢者が約 8 割（77.0%），障害者が約 1 割（10.8%）を占めている。ほぼ前年同様の傾向にある。
- 増加している利用者属性としては、高齢者と子供が多い傾向にある。

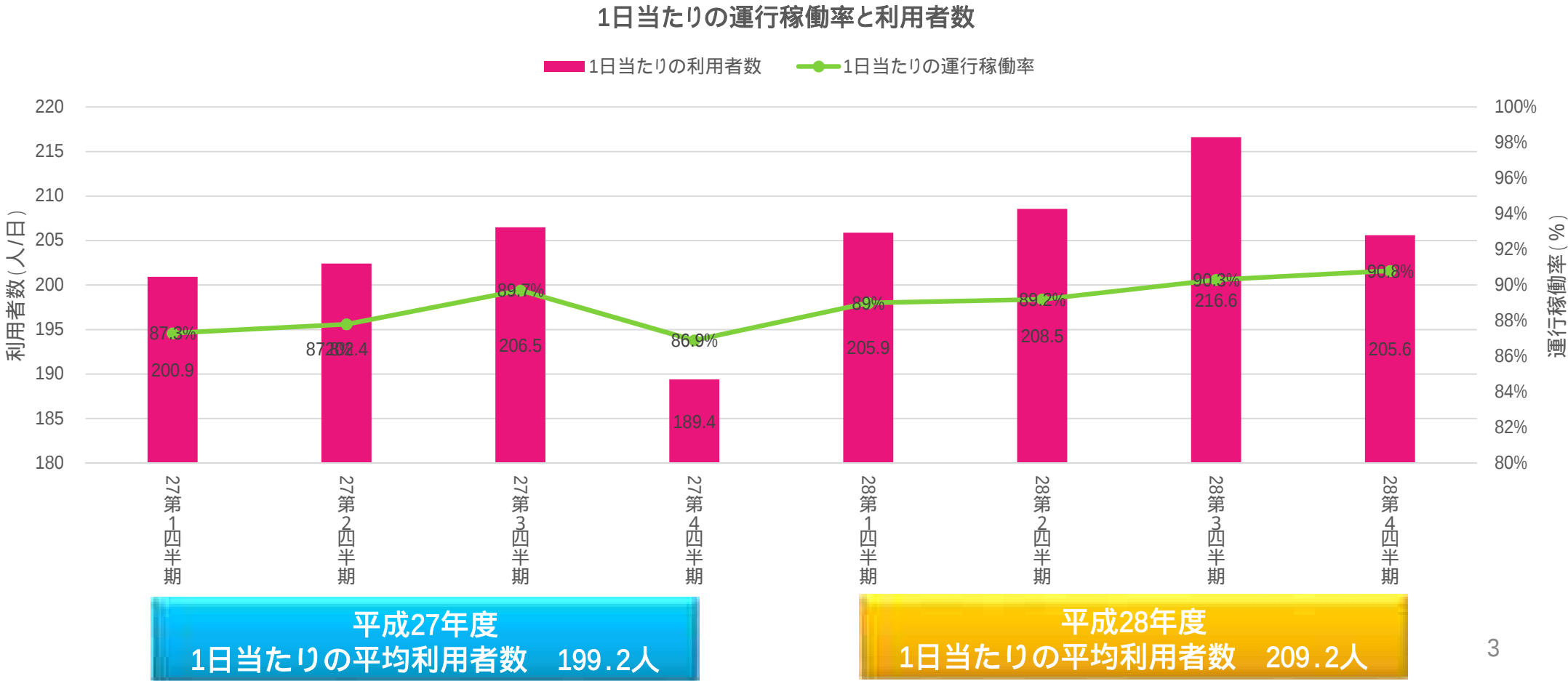
	筑波地区	大穂・豊里地区	桜地区	谷田部地区	荃崎地区	合計
平成26年度	9,712	9,872	8,759	14,591	7,931	50,865
平成27年度	9,074	9,600	7,914	14,229	7,727	48,544
平成28年度	9,051	10,340	8,425	15,083	7,912	50,811
対26年度増減	-661	468	-334	492	-19	-54
対27年度増減	-23	740	511	854	185	2,267



3 1日当たりの利用者数の推移

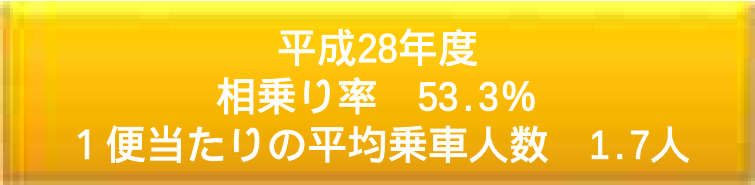
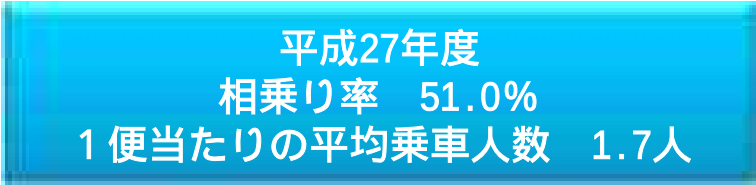
- 1日当たりの平均利用者数は209.2人となり，平成27年度に比較すると約10名増加した。
- 運行稼働率は前年度と同程度をマークしているため，1便当たりの相乗りが増加していると推測される。

	平成27年度				平成28年度			
	27第1四半期	27第2四半期	27第3四半期	27第4四半期	28第1四半期	28第2四半期	28第3四半期	28第4四半期
運行日数	61	62	59	61	61	62	59	61
利用者数	12,257	12,550	12,183	11,554	12,559	12,930	12,780	12,542
1日当たりの利用者数	200.9	202.4	206.5	189.4	205.9	208.5	216.6	205.6
1日当たりの運行稼働率	87.3%	87.8%	89.7%	86.9%	89%	89.2%	90.3%	90.8%



4 相乗り率，1便当たりの平均乗車人数

- 年間を通して，相乗り率が5割を超えていた。複数人乗車がされることの方が多かった。
- 1便当たりの平均乗車人数も，1.7人となっており，1時間で複数人乗車をさせて運行させる場合，運行エリアの面積を鑑みると常時2名以上の乗車は難しいようである。
平均的なつくタクを利用した移動距離6～8km程度

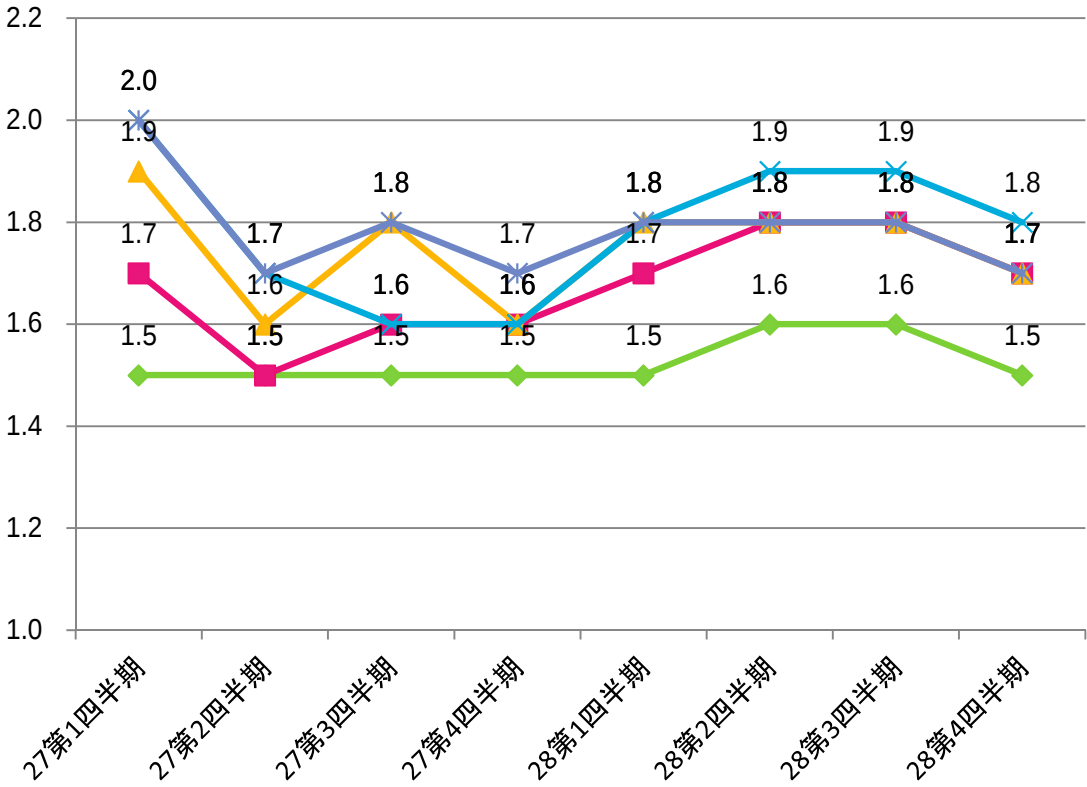
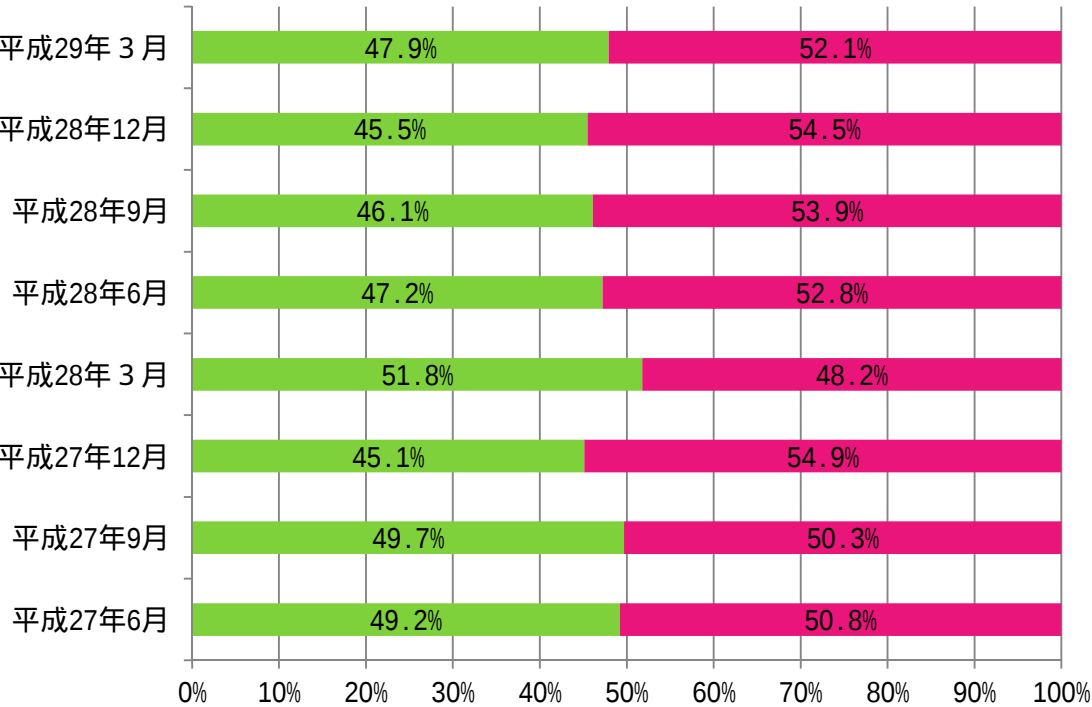


相乗り率の推移

1便当たりの平均乗車人数

■ 1人乗り ■ 複数乗車

◆ 筑波地区 ■ 大穂・豊里地区 ▲ 桜地区 × 谷田部地区 ※ 荳崎地区



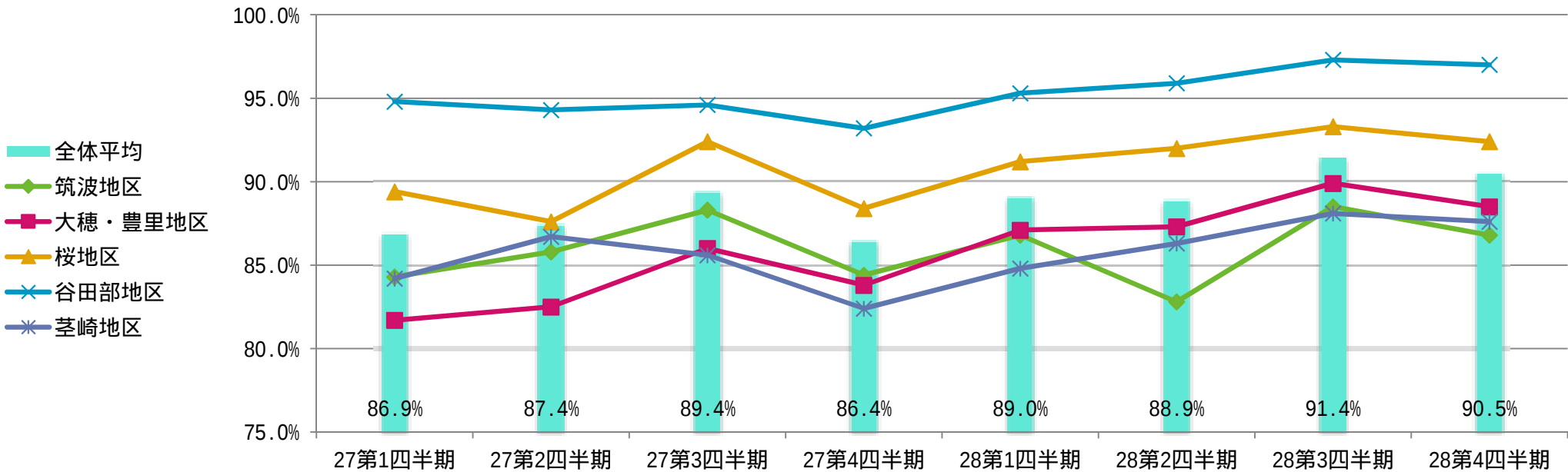
5 運行稼働率

- 平成28年度の運行稼働率の年間平均は89.9%を占めており，前年度に比較し若干上昇した。
- 利用者数の増加に伴い運行稼働率が上昇したと想定される。

平成27年度
年間平均運行稼働率 87.5%

平成28年度
年間平均運行稼働率 89.9%

地区別四半期別運行稼働率



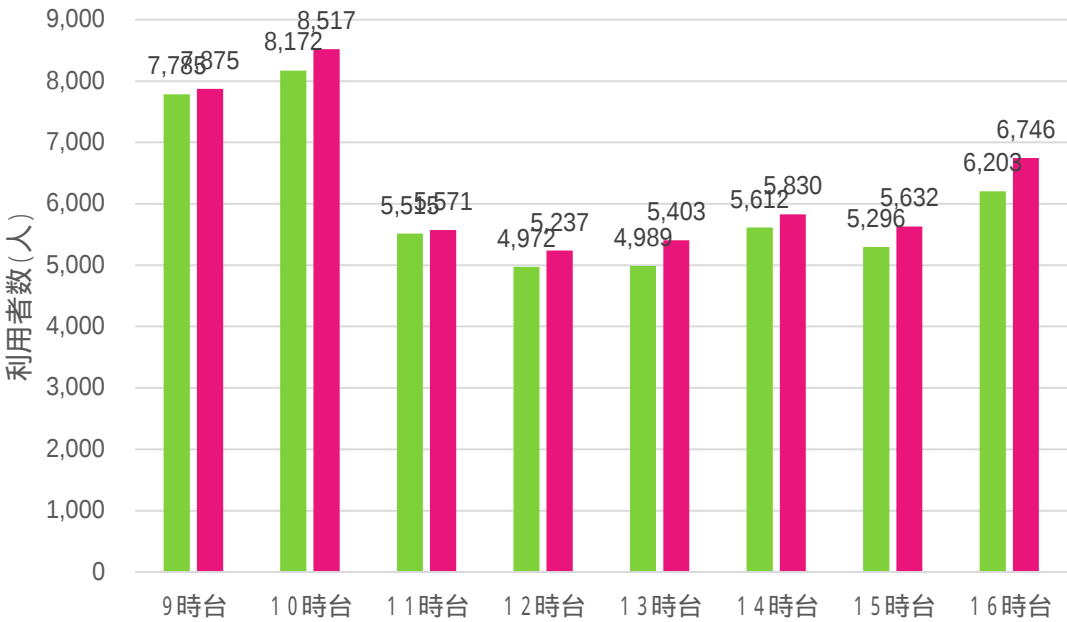
	筑波地区	大穂・豊里地区	桜地区	谷田部地区	荳崎地区	平均
27第1四半期	84.3%	81.7%	89.4%	94.8%	84.2%	86.9%
27第2四半期	85.8%	82.5%	87.6%	94.3%	86.7%	87.4%
27第3四半期	88.3%	86.0%	92.4%	94.6%	85.6%	89.4%
27第4四半期	84.4%	83.8%	88.4%	93.2%	82.4%	86.4%
28第1四半期	86.8%	87.1%	91.2%	95.3%	84.8%	89.0%
28第2四半期	82.8%	87.3%	92.0%	95.9%	86.3%	88.9%
28第3四半期	88.5%	89.9%	93.3%	97.3%	88.1%	91.4%
28第4四半期	86.8%	88.5%	92.4%	97.0%	87.6%	90.5%

6 時間帯別の利用状況

- 平成28年度は、全時間帯とも利用者が増加した。特に、16時台の増加が多い（543人増加）。
- 年間として9時から10時台の利用者が多く、次いで16時台が多い傾向にある。
- 前年度とも同じ傾向にあり、全体として1年間通して利用される時間帯に動きはない。

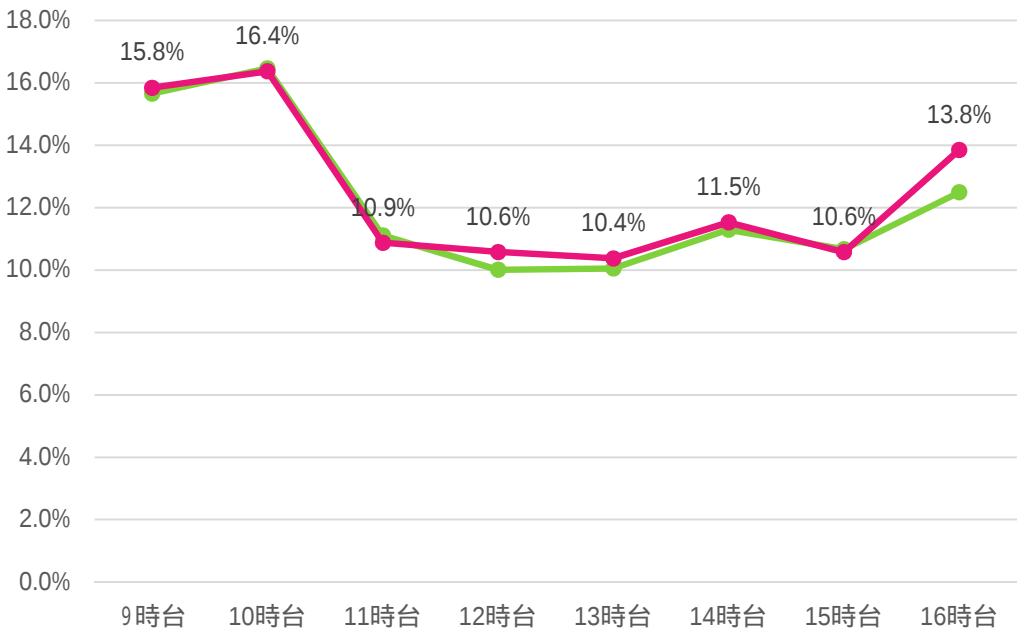
時間帯別利用状況

■平成27年度 ■平成28年度



年度別時間帯別利用者割合

●平成27年度 ●平成28年度



	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台
平成26年度	16.6%	16.5%	11.1%	9.9%	10.4%	11.9%	11.2%	12.4%
平成27年度	15.7%	16.5%	11.1%	10.0%	10.1%	11.3%	10.7%	12.5%
平成28年度	15.8%	16.4%	10.9%	10.6%	10.4%	11.5%	10.6%	13.8%
平均	16.0%	16.5%	11.0%	10.2%	10.3%	11.6%	10.8%	12.9%

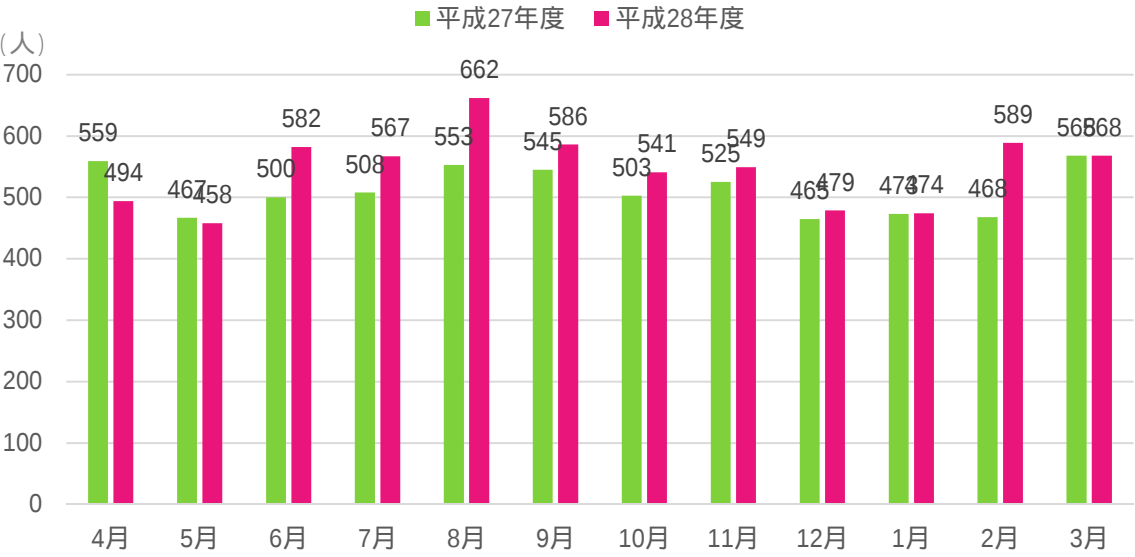
7 キャンセル件数

- キャンセル件数は，年間総数で6,549件あり，毎月平均約560件発生している。利用者の多い谷田部地区においてキャンセル数も多い傾向にある。
- 平成28年度は，天候不順の多かった，8月(台風等)と2月(降雪)のキャンセルが多い。高齢者の利用が多いため，天候によって外出をするかどうかの可否判断がされる傾向が強いためと想定される。

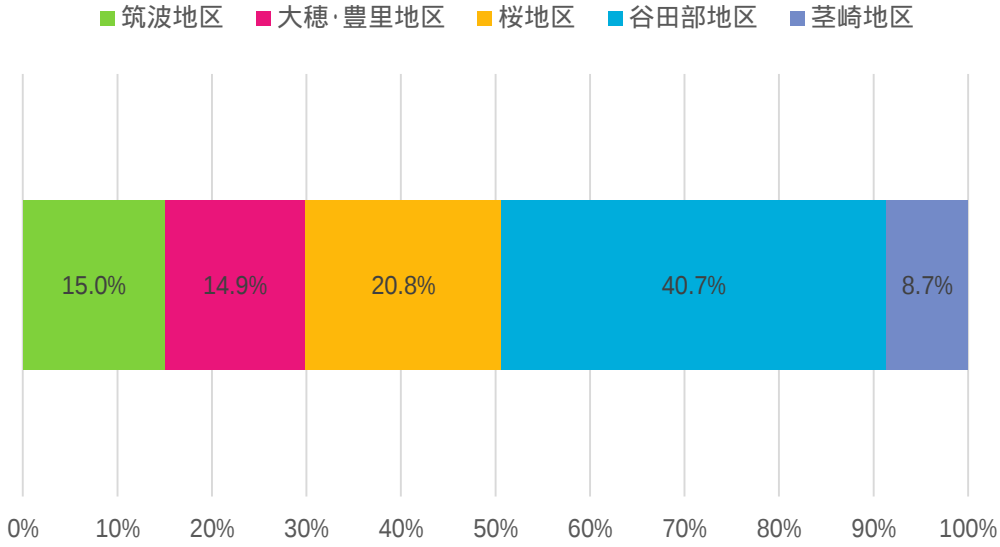
平成27年度
予約キャンセル件数 6,134件

平成28年度
予約キャンセル数 6,549件

予約キャンセル件数の推移



キャンセル数の地区別割合



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
筑波地区	83	70	83	66	89	95	74	76	77	55	96	118	982
大穂・豊里地区	70	78	74	94	79	90	81	78	70	88	87	86	975
桜地区	98	104	104	126	148	133	126	97	107	100	118	99	1,360
谷田部地区	200	160	281	226	275	209	216	242	183	189	242	241	2,664
荳崎地区	43	46	40	55	71	59	44	56	42	42	46	24	568
合計	494	458	582	567	662	586	541	549	479	474	589	568	6,549

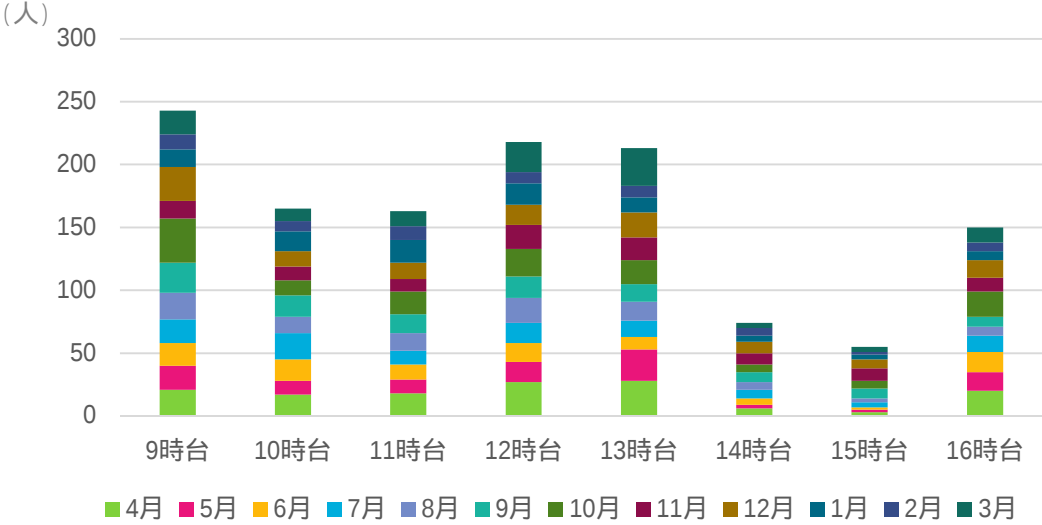
8 予約お断り件数

- 1年間通して予約お断りは発生しており，年間で1,280件，月平均106件となっている。利用者の多い谷田部地区において，予約お断り件数も多い。
- お断りの多い時間帯としては，利用希望の多い，9時台から13時台と16時台となる。

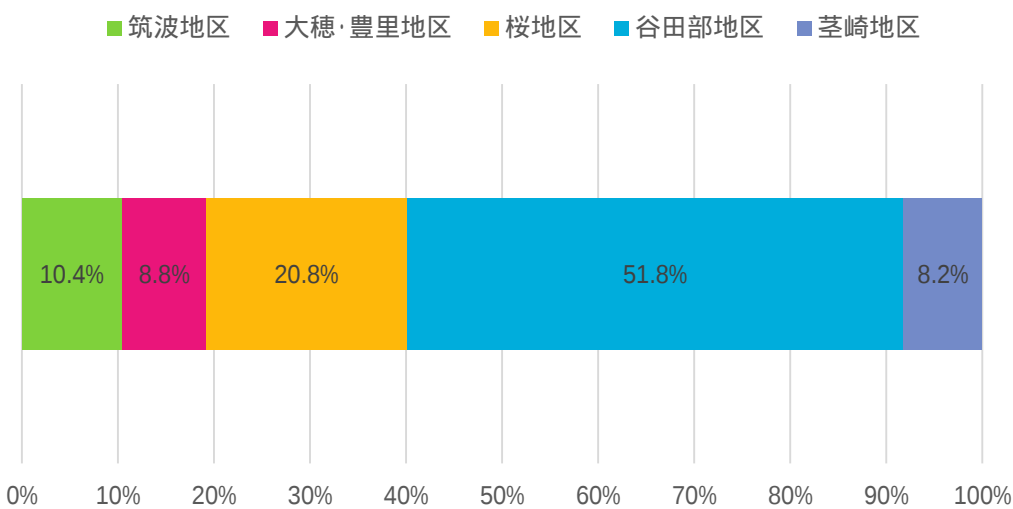
平成27年度
お断り件数 1,180件

平成28年度
お断り件数 1,281件

時間帯別予約お断り件数



地区別予約お断り件数



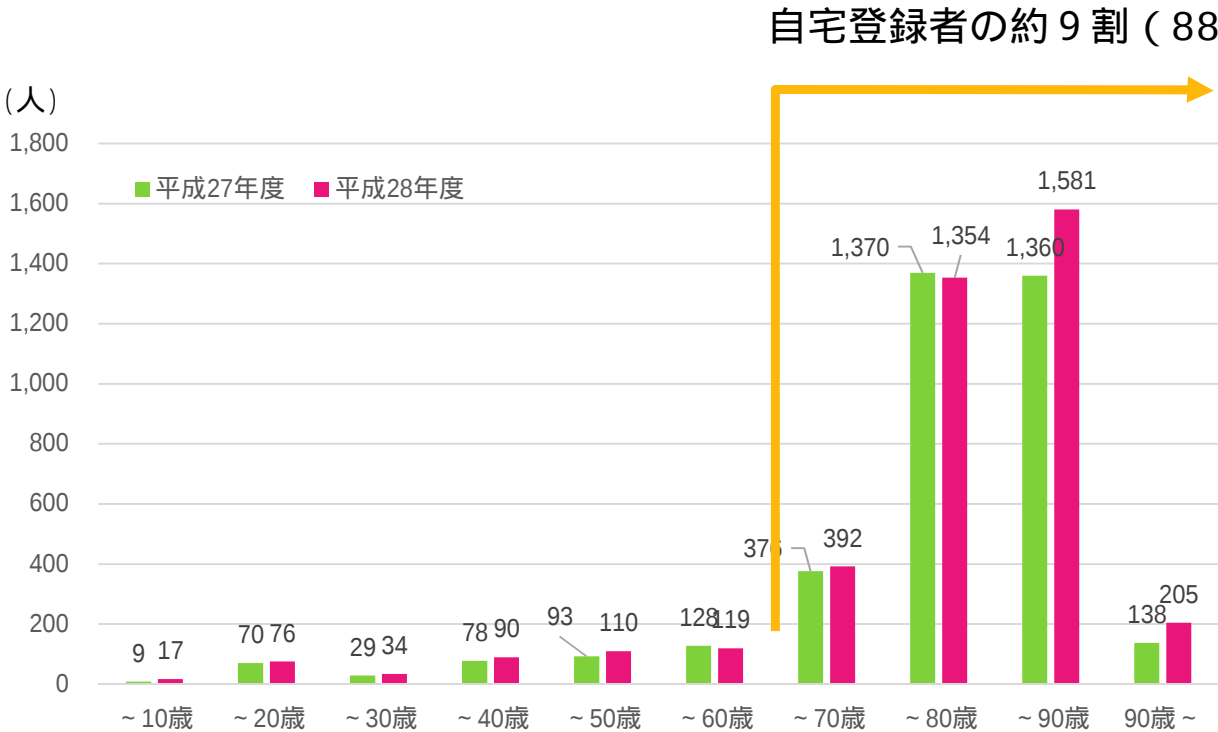
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
筑波地区	21	4	12	10	5	17	16	10	14	9	1	14	133
大穂・豊里地区	16	13	14	8	7	11	7	7	15	5	4	6	113
桜地区	16	24	16	17	21	22	46	23	20	21	14	27	267
谷田部地区	77	53	44	60	54	52	59	53	60	49	42	60	663
荳崎地区	10	8	9	9	12	9	10	9	9	9	3	8	105
合計	140	102	95	104	99	111	138	102	118	93	64	115	1,281

9 自宅利用登録者数

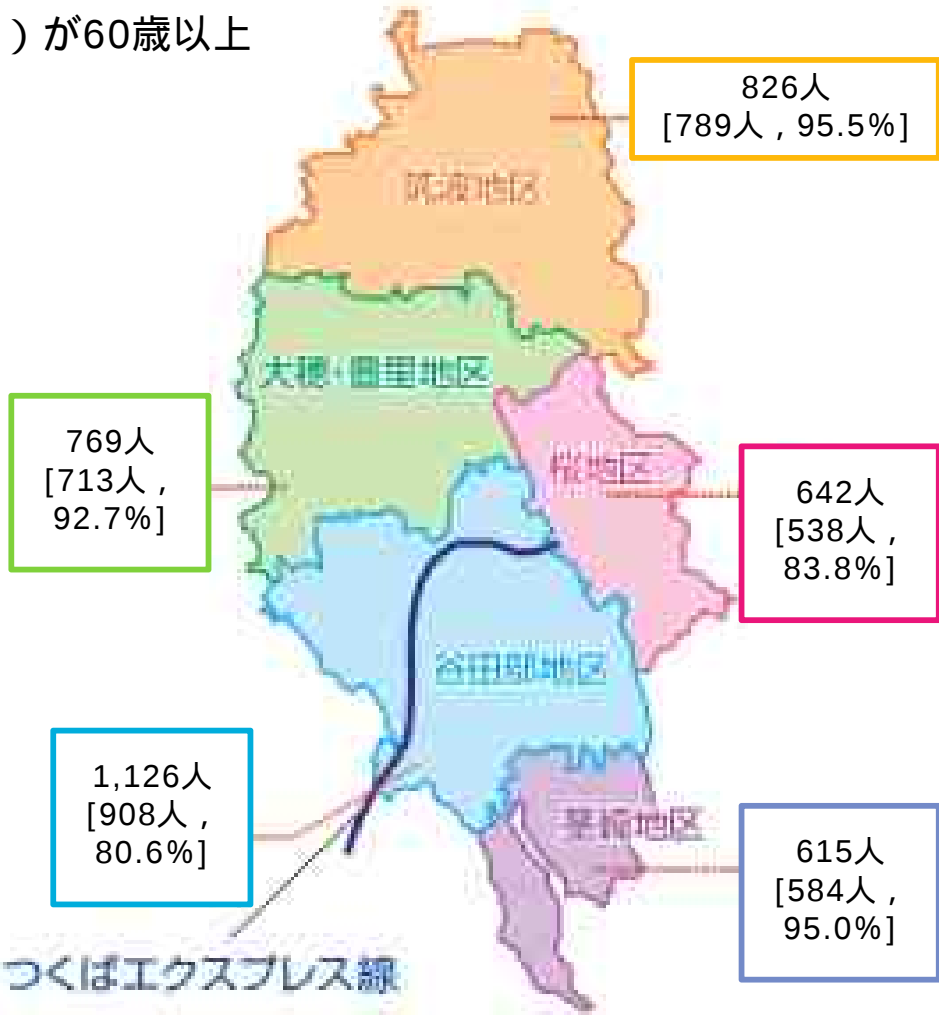
- 平成28年度末の自宅利用登録者数は、3,978人であり、このうち約9割が60歳以上となっている。
- 平成27年度と比較すると、327人登録者が増加している。
- つくば市の60歳以上の人口（平成29年4月）の約6.6%が自宅登録をしている。

平成27年度
自宅利用登録者数 3,651人

平成28年度
自宅利用登録者数 3,978人



	筑波	大穂・豊里	桜	谷田部	茎崎	合計
総人口(人)	18,505	36,137	51,707	96,464	23,968	226,781
60歳以上人口(人)	7,831	9,907	9,574	17,250	10,190	54,752
60歳以上の自宅登録者数(人)	789	713	538	908	584	3,532
60歳以上人口に占める自宅登録者の割合	10.1%	7.2%	5.8%	5.4%	5.8%	6.6%



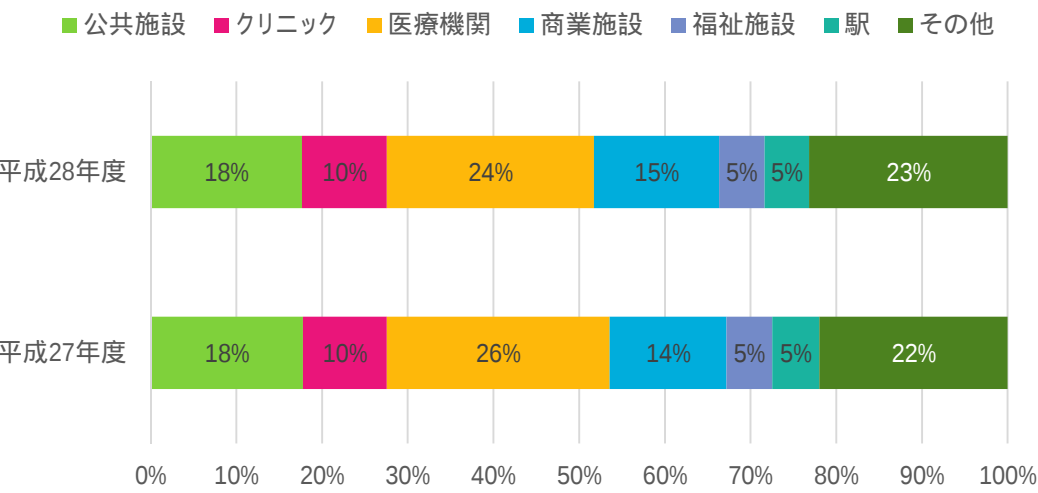
[60歳以上の登録者数，地区別の登録者総数に占める60歳以上の登録者の割合]

10 つくタク乗降場所管理(1 / 2)

つくタク乗降場所数

- 平成28年度はつくタク乗降場所を745カ所運営した。
- 利用状況については、クリニック及び医療機関を合算して、約34%、21,519回の利用があった。前年度と同じ傾向にある。

つくタク乗降場所数



平成28年度に新設した乗降場所

乗降場所名		地区	利用人数
A126	筑波郵便局	筑波	15
A127	広瀬クリニック	筑波	180
B35	筑波総合クリニック	大穂・豊里	5
D108	子育て総合支援センター	桜	8
D109	竹園交流センター	桜	0
D110	広岡交流センター	桜	0
D111	並木交流センター	桜	0
E235	特別養護老人ホーム はなみずき	谷田部	94
E236	つくば学園クリニック	谷田部	7
E237	なかよし保育園	谷田部	5
E240	東小学校	谷田部	9
E241	あけぼの薬局つくば手代木店	谷田部	6
E242	庄司クリニック	谷田部	0
E243	二の宮交流センター	谷田部	0
F89	グリーンメモリアルつくば	茎崎	19

区分	平成27年度			平成28年度			比較増減	
	乗降場所数	利用者数	割合	乗降場所数	利用者数	割合	乗降場所数	利用者数
公共施設	84	10,678	17.8%	90	11,149	17.6%	6	471
クリニック	50	5,873	9.8%	58	6,263	9.9%	8	390
医療機関	8	15,630	26.0%	9	15,256	24.1%	1	-374
商業施設	14	8,191	13.6%	13	9,232	14.6%	-1	1,041
福祉施設	20	3,210	5.3%	23	3,350	5.3%	3	140
駅	4	3,301	5.5%	4	3,288	5.2%	0	-13
その他	553	13,198	22.0%	548	14,635	23.2%	-5	1,437
総計	733	60,081	100.0%	745	63,173	100.0%	12	3,092

合計
21,519人

10 つくタク乗降場所管理(2/2)

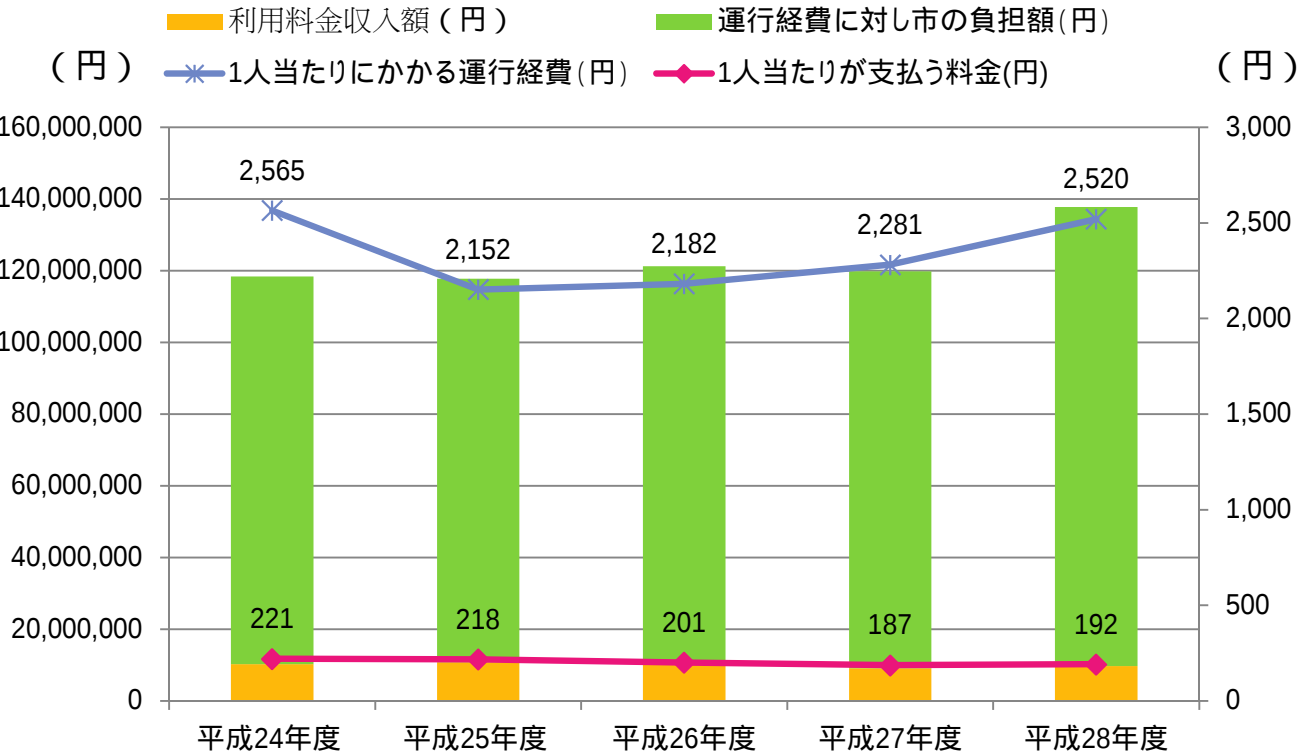
- 利用が一番多いのは筑波記念病院で年間で5,024人が利用している。
- 利用ベスト20位までに入るつくタク乗降場所の利用者総数が32,884人となっている。
- アッセ, イーアス, イオンモールなど商業施設が増加傾向にある。

つくタク乗降場所名		区分	地区	平成28年度	平成27年度	比較
1	B35 筑波記念病院	医療機関	大穂・豊里地区	5,024	5,035	-11
2	D69 筑波大学病院前	医療機関	桜地区	3,002	3,246	-244
3	E107-1 筑波学園病院	医療機関	谷田部地区	2,986	2,882	104
4	D71 筑波メディカルセンター前	医療機関	桜地区	2,281	2,512	-231
5	D67 つくばセンター	駅	桜地区	2,253	2,301	-48
6	D33 クレオ前	商業施設	桜地区	2,200	2,414	-214
7	B14 大穂窓口センター	公共施設	大穂・豊里地区	2,138	2,243	-105
8	E4 アッセ入口	商業施設	谷田部地区	2,023	1,465	558
9	E6 イーアスつくば	商業施設	谷田部地区	1,593	1,255	338
10	B62 前野(中川医院前)	クリニック	大穂・豊里地区	1,472	1,578	-106
11	E223 イオンモールつくば	商業施設	谷田部地区	1,193	1,101	92
12	A85-1北条(広瀬医院)	クリニック	筑波地区	1,073	1,183	-110
13	E112 つくば市役所	公共施設	谷田部地区	978	725	253
14	D70 筑波病院	医療機関	桜地区	733	742	-9
15	A52 つくばウェルネスパーク	公共施設	筑波地区	728	541	187
16	E65 研究学園駅	駅	谷田部地区	710	413	297
17	F22 茎崎老人福祉センター	福祉施設	茎崎地区	697	760	-63
18	E207谷田部老人福祉センター	福祉施設	谷田部地区	675	804	-129
19	E214 ライフサポートセンター入口	福祉施設	谷田部地区	572	834	-262
20	F80 高見原一丁目(マスダ)	商業施設	茎崎地区	553	610	-57
合計				32,884		

11 全体収支状況

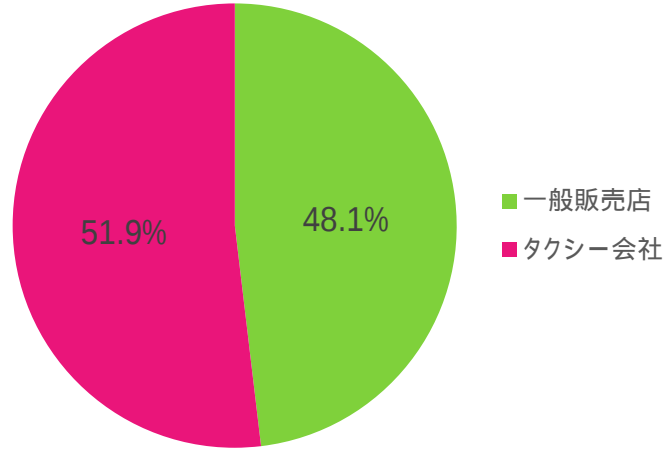
- 平成27年度は，利用者数が減少した結果，収入金額の減額につながっている。
- 現状の利用者数では，運行に要する経費において市負担額が9割を占めているため，財政上課題がある。
- 利用料金を含め，財政状況について検討をする必要がある。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比較
運行に要する経費(円)	118,399,921	117,761,809	121,234,126	119,843,113	137,779,750	17,936,637
利用料金収入額(円)	10,303,041	10,832,592	10,248,544	9,092,313	9,734,950	642,637
運行経費に対し市の負担額(円)	108,096,880	106,929,217	110,985,582	110,750,800	128,044,800	17,294,000
1人当たりにかかる運行経費(円)	2,565	2,152	2,182	2,281	2,520	239
1人当たりが支払う料金(円)	221	218	201	187	192	4



利用券販売収入9,391,950円
自宅利用登録手数料収入 343,000円

▼ 利用券販売状況



つくバス改編の基本方針とスケジュール(案)

基本方針

基本方針 1：現行路線を継続して運行しつつ、市民ニーズに対応した公共交通網の形成

- ・現在の路線に対し、年間100万人の利用者が定着しているため、引き続き現行路線を継続して運行する必要性がある。
- ・利用状況や利便性の観点から、利便性が低く、利用の伸びない路線については、一部路線の見直しを検討する。
- ・地域の移動の特性を踏まえつつ、つくタク運行事業と合わせて支線のあり方（支線として提供するサービス内容）を検証する。

基本方針 2：まちづくりと連携した公共交通網の形成

- ・都市計画と連携し、地域生活拠点（地域の生活圏の拠点）と中心拠点及び鉄道駅をバス路線ネットワークで接続する。
- ・つくばエクスプレス沿線開発の進展に伴い、新たなバス路線の開設を検討する。
- ・地域生活拠点における交通体系を充実させるため、交通拠点等を設け、バス路線の集積及び乗り換え等のサービスの充実を検討する。

スケジュール

	平成29年度上期	平成29年度下期	平成30年度上期	平成30年度下期	平成31年度上期
つくバス	・ 今までの利用実績等からの方向性の整理 ・ 公共交通活性化協議会で改編内容に関する協議 ・ 庁内の関係各課と連携しながら、まちづくり全体を見据えた改編内容に関する協議	改編案		第1期つくバス改編	第2期つくバス改編
つくタク			つくタク事業内容一部 改編	▶ 改編内容の効果検証・ その後の展開を精査	つくタク事業内容改編
その他	【7月】つくバス・つくタクに関する地区別懇談会①	つくバス・つくタクに関する地区別懇談会②		新たな交通サービスに関する説明会等の実施（予定）	

※つくバス改編のスケジュールが前倒しすることもある。